

日獨戰史寫真帖 大正三年

參謀本部編纂

參謀本部編纂

日獨戰史寫真帖

大正三年

東京偕行社發行

大正三年 日獨戰史寫眞帖目次

- 第一 參戰各部隊長
- 第二 戰利兵器
- 第三 龍口上陸地ノ光景(暴風雨中ニ於ケル)
- 第四 龍口上陸地全景(天候回復後ニ於ケル)
- 第五 勞山灣上陸地ノ全景
- 第六 王哥庄ヨリ見タル河東峠
- 第七 柳樹台北側谷地ヨリ柳樹台ヲ望ム
- 第八 南龍口東方高地ヨリ南北龍口方面ヲ望ム
- 第九 丹山南側ノ高地上ヨリ羅圈澗南方鞍部ヲ望ム
- 第十 西南曲北方ヨリ樓山後南方一帯ノ高地線ヲ望ム
- 第十一 河東西側五五、七高地ヨリ孤山、浮山ノ線ヲ望ム
- 第十二 王家韓哥庄東北方丈嶺山ヨリ孤山、浮山ヲ望ム
- 第十三 金家嶺ヨリ浮山ヲ望ム
- 第十四 孤山ヨリ我軍進出路ヲ望ム
- 第十五 保兒西南方一三六高地ヨリ青島諸砲臺ヲ望ム
- 第十六 孤山ヨリ各堡壘、砲臺ヲ望ム
- 第十七 東吳家村東南方約四百米高地ヨリ小湛山堡壘、中央堡壘及臺東鎮東堡壘ヲ望ム
- 第十八 四房山西端ヨリ海岸堡壘及臺東鎮東堡壘ノ線ヲ望ム

- 第十九 田家村北方高地ヨリ浮山所北方標高五八高地ヲ望ム
- 第二十 大港封鎖ノ爲敵ノ沈設セル汽船
- 第二十一 獨立攻城重砲兵第二大隊陣地
- 第二十二 我砲彈ノ敵堡壘、砲臺ニ集中ノ情況
- 第二十三 ポンプ所
- 第二十四 中央堡壘前面ノ外壕竝攻撃作業
- 第二十五 中央堡壘ニ於ケル我進入路
- 第二十六 中央堡壘上ヨリ我攻撃陣地ヲ望ム
- 第二十七 中央堡壘ノ正面
- 第二十八 中央堡壘ノ南側面
- 第二十九 中央堡壘咽喉部
- 第三十 中央堡壘掩蔽部
- 第三十一 中央堡壘火線破壊ノ景況
- 第三十二 臺東鎮東堡壘火線ニ對スル我砲彈ノ威力及前進地區 其一
- 第三十三 同 其二
- 第三十四 海泊河右岸ヨリ臺東鎮東堡壘正面ヲ望ム
- 第三十五 臺東鎮東堡壘ニ對スル交通壕
- 第三十六 臺東鎮東堡壘左側面
- 第三十七 臺東鎮東堡壘西方百米敵野砲砲座
- 第三十八 臺東鎮東堡壘ヨリ海岸堡壘ヲ望ム
- 第三十九 小港山北堡壘ニ對スル我攻撃作業

- 第四十 小湛山北堡壘上ヨリ我攻撃陣地ヲ望ム
- 第四十一 小湛山北堡壘ノ正面
- 第四十二 小湛山北堡壘ノ咽喉部
- 第四十三 小湛山北堡壘ニ對スル我砲彈ノ効果 其一
- 第四十四 同 其二
- 第四十五 同 其三
- 第四十六 同 其四
- 第四十七 小湛山堡壘
- 第四十八 外部ノ外壕頂ヨリ小湛山堡壘正面ヲ望ム
- 第四十九 小湛山堡壘火線掩蓋破壊ノ景況 其一
- 第五十 同 其二
- 第五十一 海岸堡壘正面ニ對スル右翼隊陣地
- 第五十二 海岸堡壘ヨリ孤山及標高三六高地線ヲ望ム
- 第五十三 右翼隊ノ外壕進入路
- 第五十四 右翼隊右翼部隊ノ突擊陣地並海岸堡壘西北面
- 第五十五 海岸堡壘掩蔽部
- 第五十六 仲家窪砲臺
- 第五十七 臺東鎮砲臺
- 第五十八 ビスマルク山南砲臺
- 第五十九 ビスマルク山北砲臺
- 第六十 會前岬砲臺

第六十一 モルトケ山砲臺正面

第六十二 ヤーメン砲臺

第六十三 臺西鎮砲臺

第六十四 團島砲臺

第六十五 龍口暴風雨ノ情況

第六十六 龍口兵站倉庫浸水及繰綱渡實施ノ景況

第六十七 龍口ニ於ケル飛行機格納庫及兵站倉庫浸水ノ光景

第六十八 龍口兵站司令部附近浸水ノ光景 其一

第六十九 同 其二

第七十 抄車輸送

第七十一 卽墨ニ於ケル大車輸送

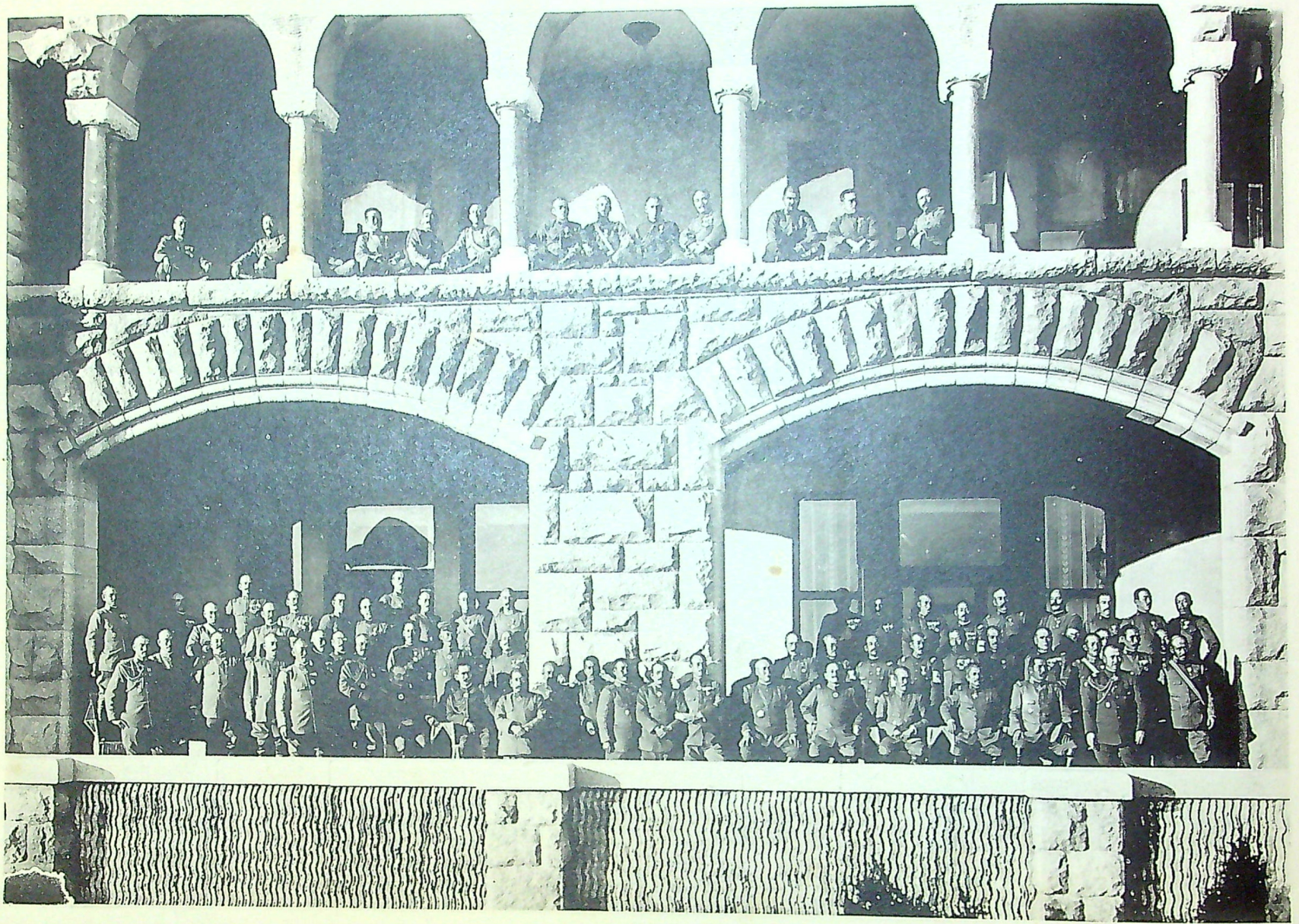
第七十二 抄車ニテ患者輸送ノ光景

第七十三 輕便鐵道手押臺車ニテ患者輸送ノ光景

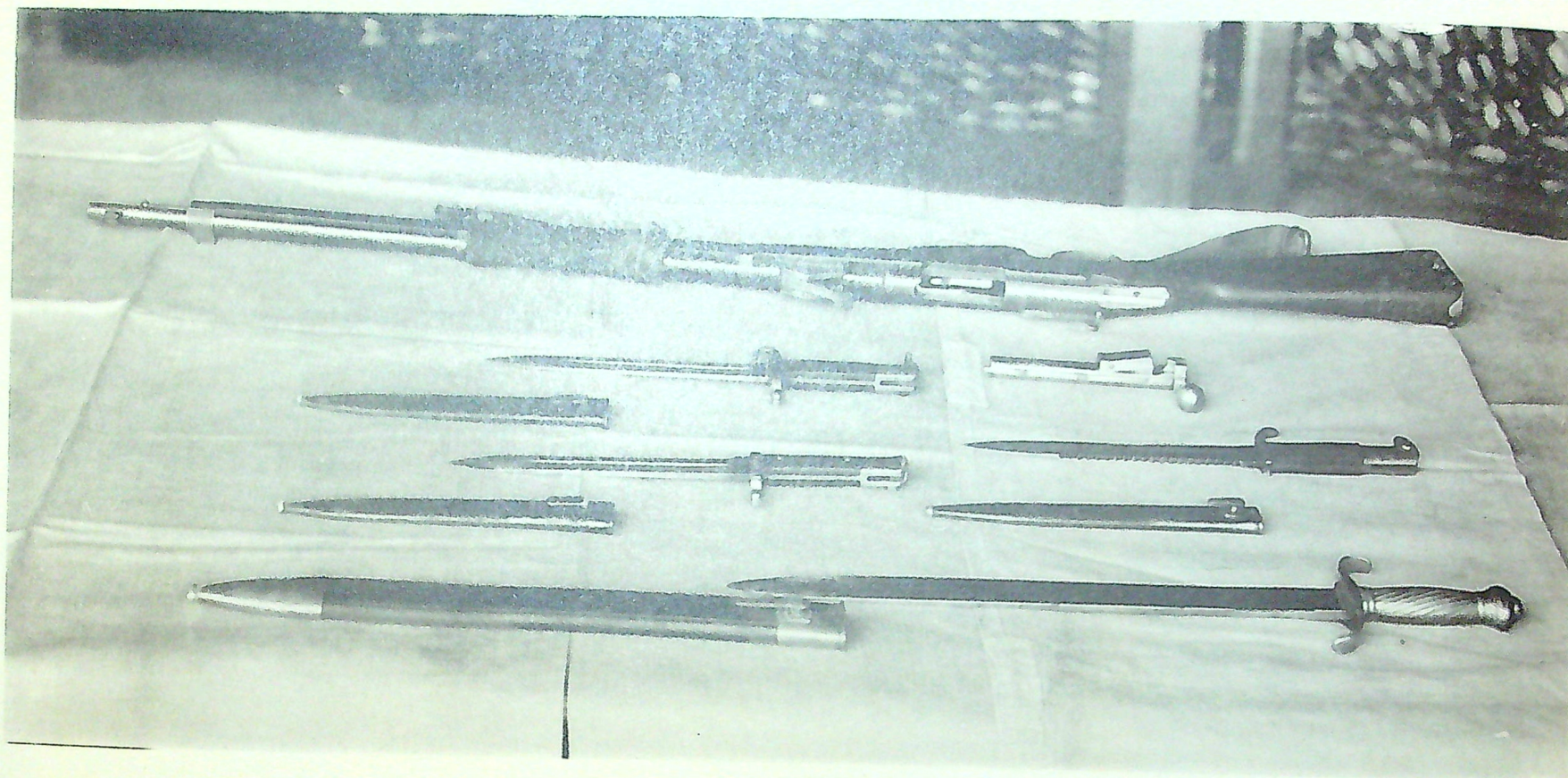
第七十四 臺東鎮兵站倉庫

第七十五 狗塔埠航空隊著陸場及格納庫ノ全景

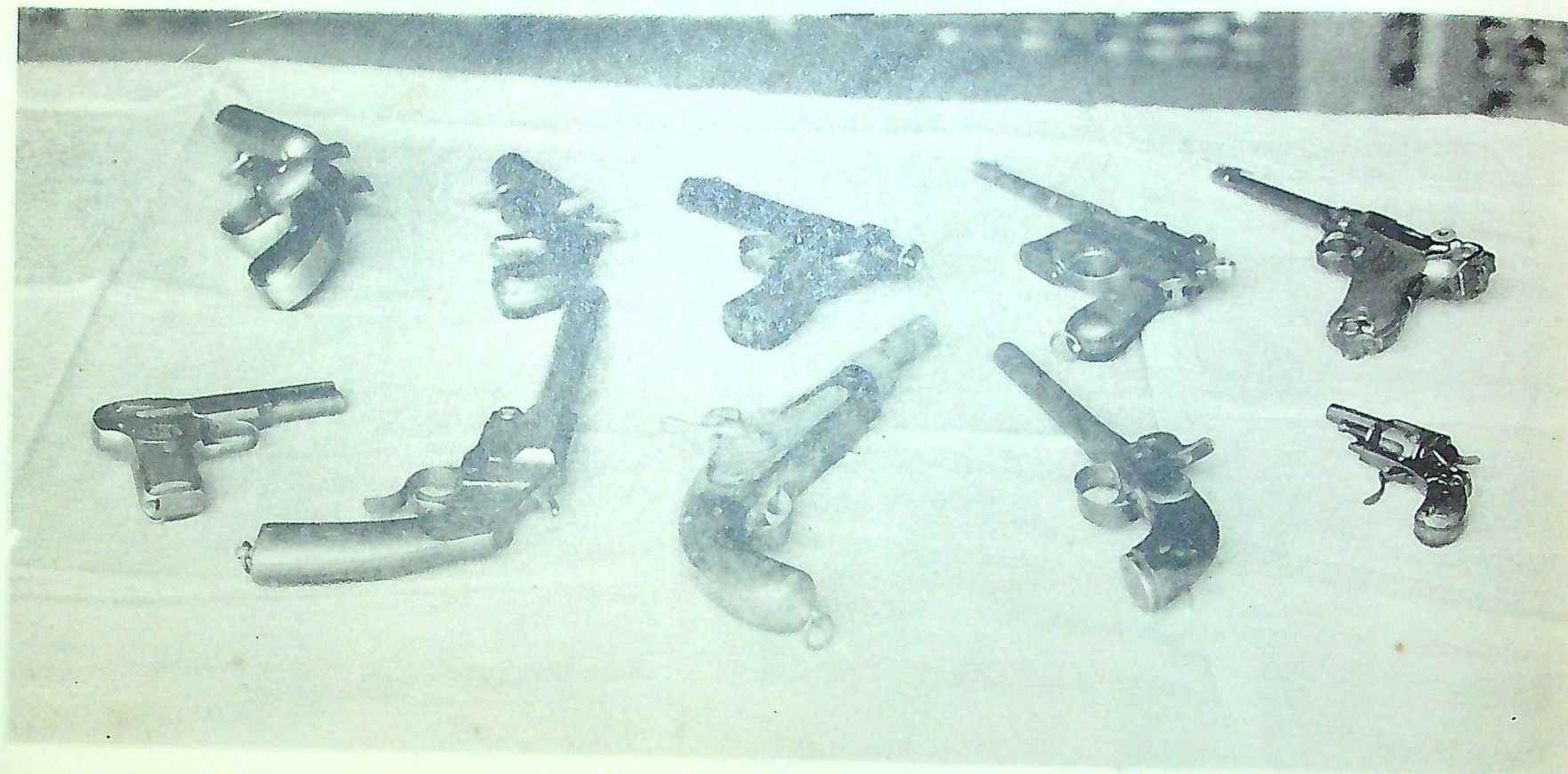
第一 參戰各部隊長



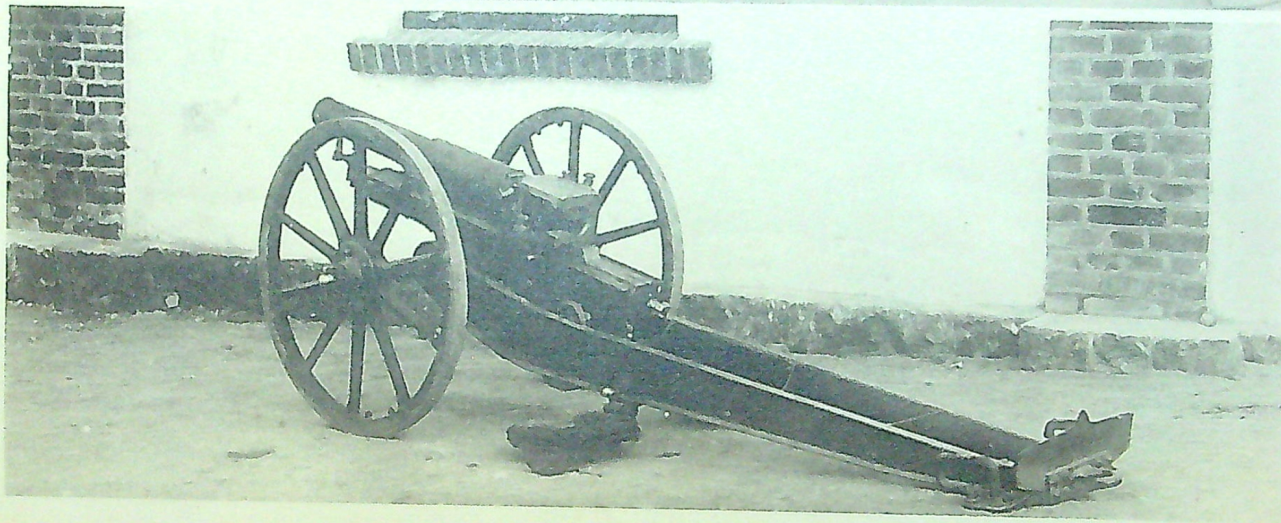
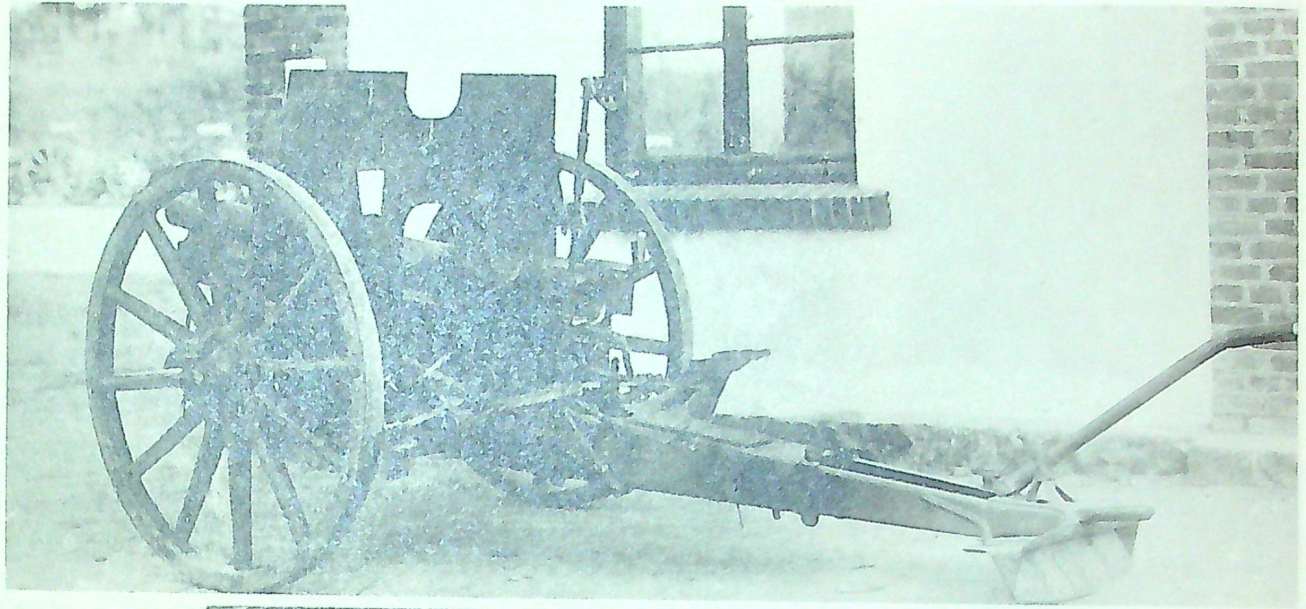
第 二 一 戰 利 兵 器



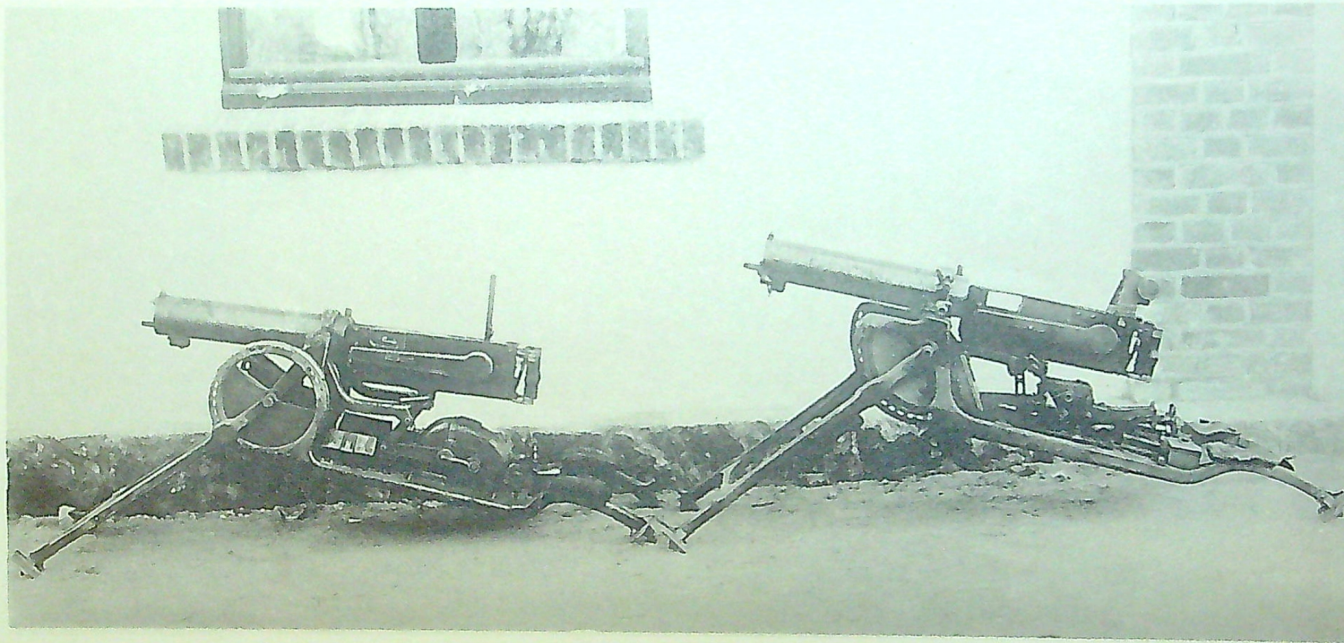
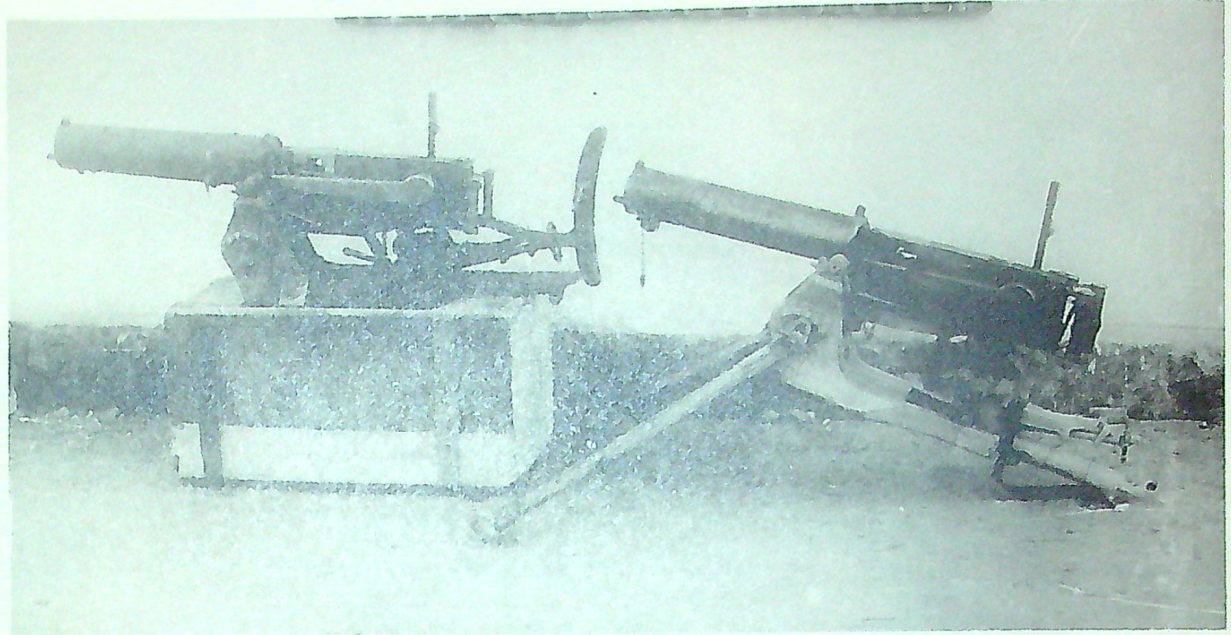
第 二 二 戰 利 兵 器



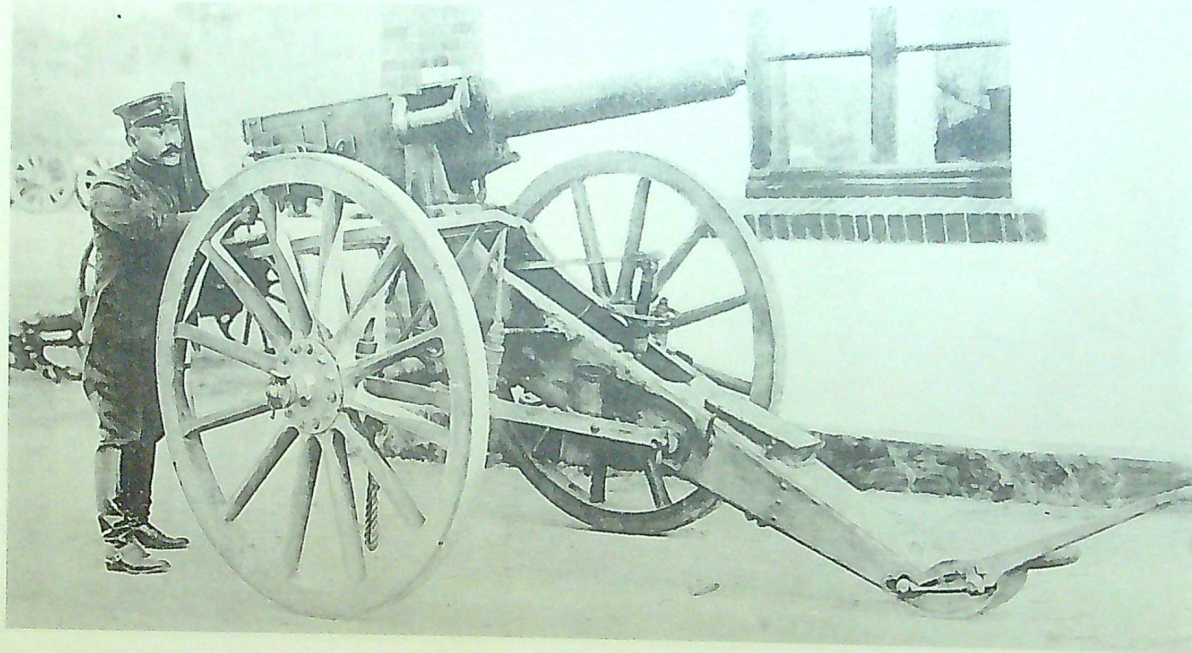
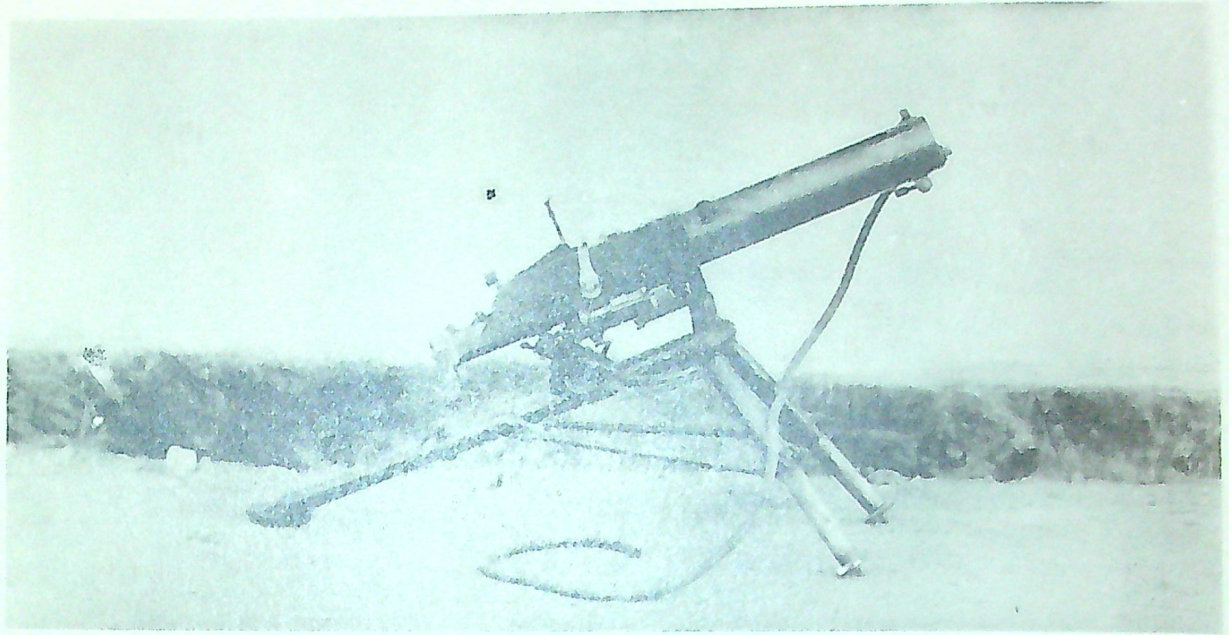
第 二 三 戰 利 兵 器



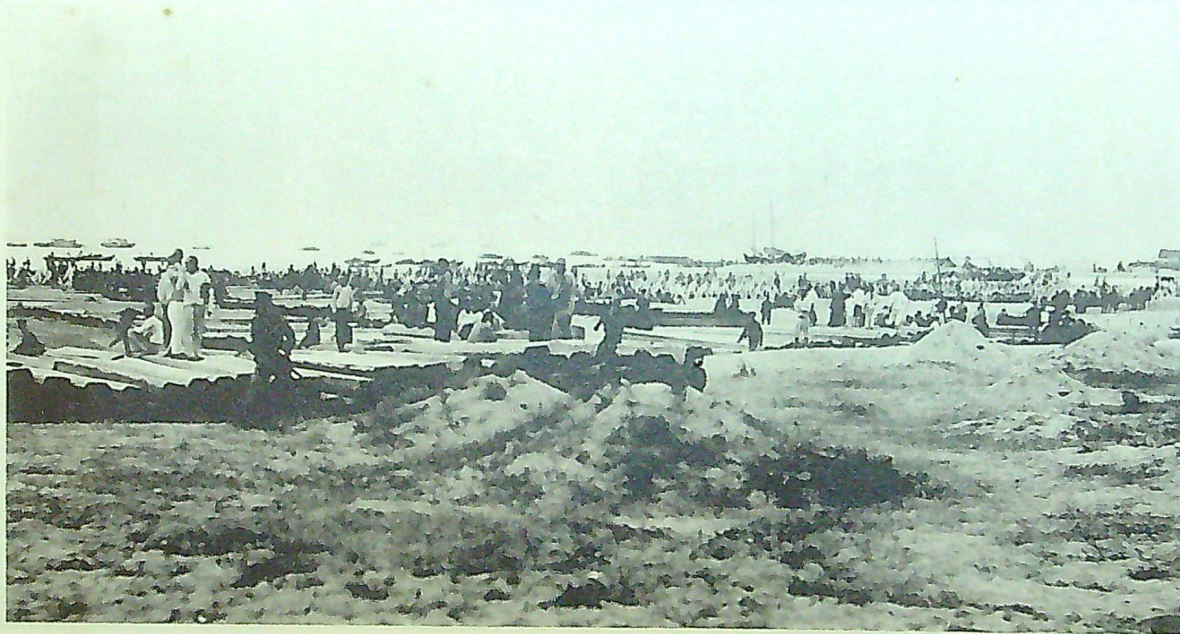
第 二 四 戰 利 兵 器



第 二 五 戰 利 兵 器

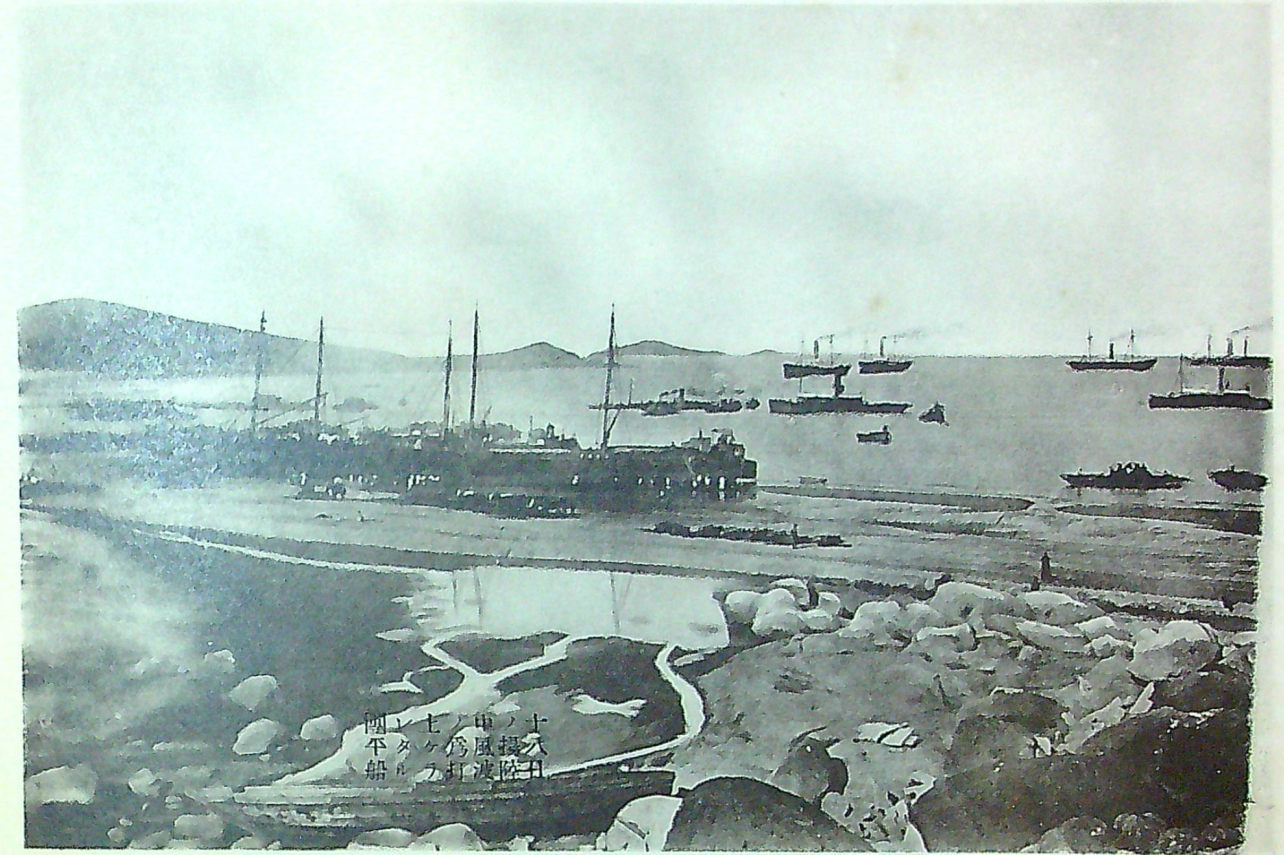


第三 龍口上陸地ノ光景 (暴風雨中ニ於ケル)

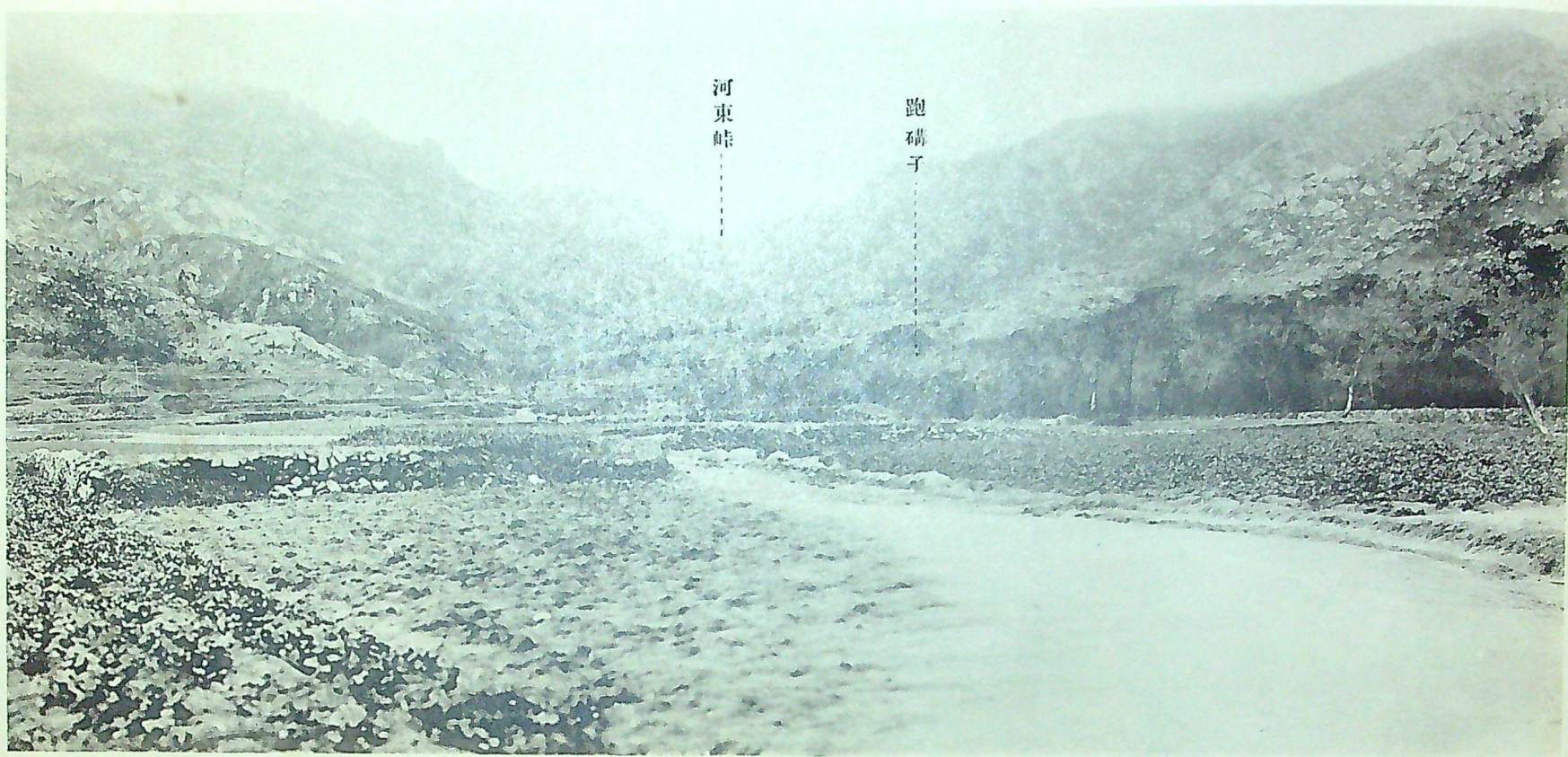


第四 龍口上陸地全景 (天候回復後ニ於ケル)

第五 勞山灣上陸ノ全景



第六 王哥庄ヨリ見た河東崮



第七 柳樹台北側谷地ヨリ柳樹台ヲ望ム



第八 南龍口東方高地ヨリ南龍口方面ヲ望ム



石門山

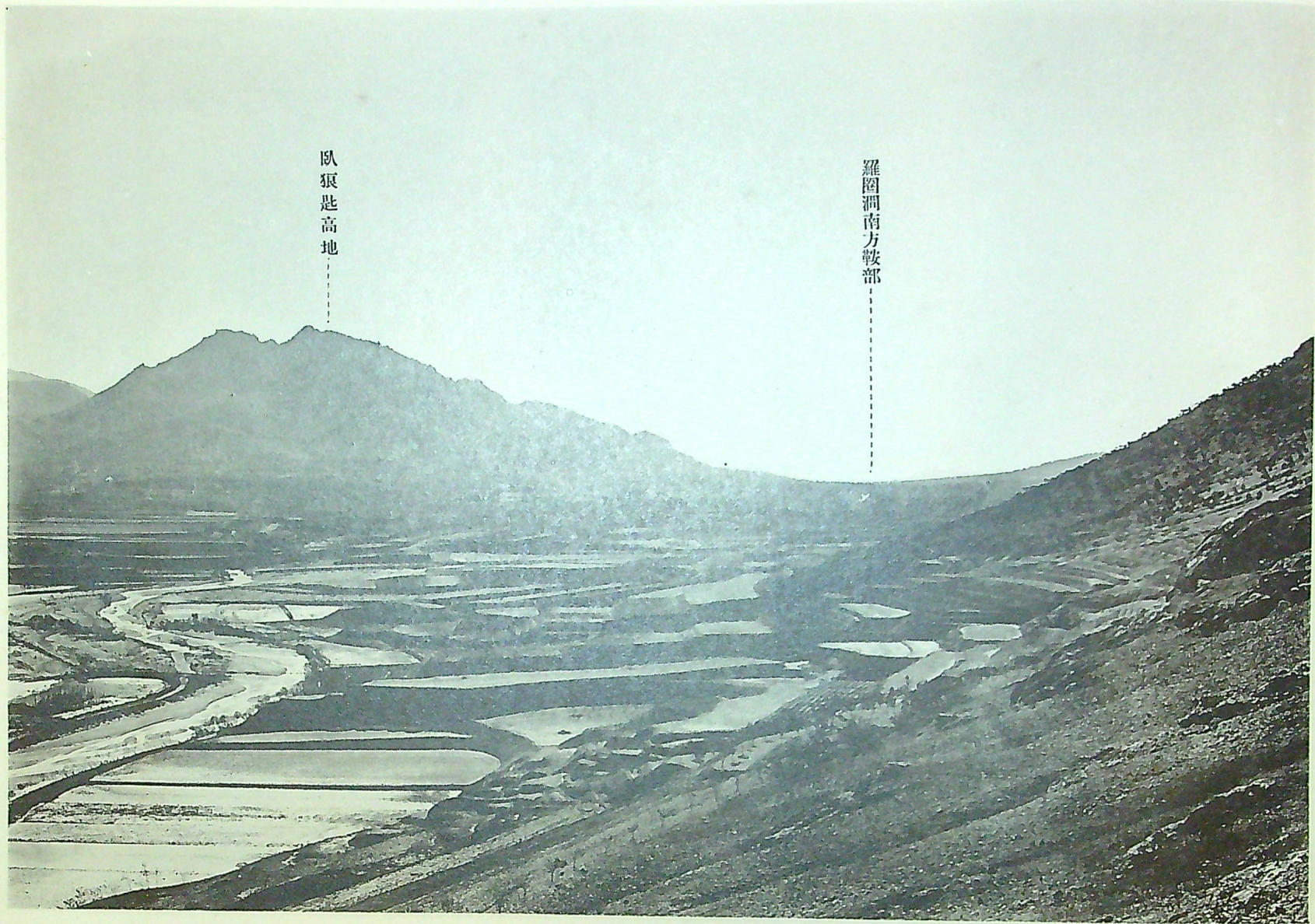
溝涯

北龍口



南龍口

旱河—蘇家下河道



第十 西南曲北方ヨリ樓山後南方一帶ノ高地ヲ望ム



第 十 一 河 東 西 側 五 五 . 七 高 地 ヲ 孤 山 浮 山 線 ヲ 望 ム



第二十 王 家 韓 哥 庄 東 北 方 丈 嶺 山 ヨ リ 孤 山 浮 山 望 ヲ ム

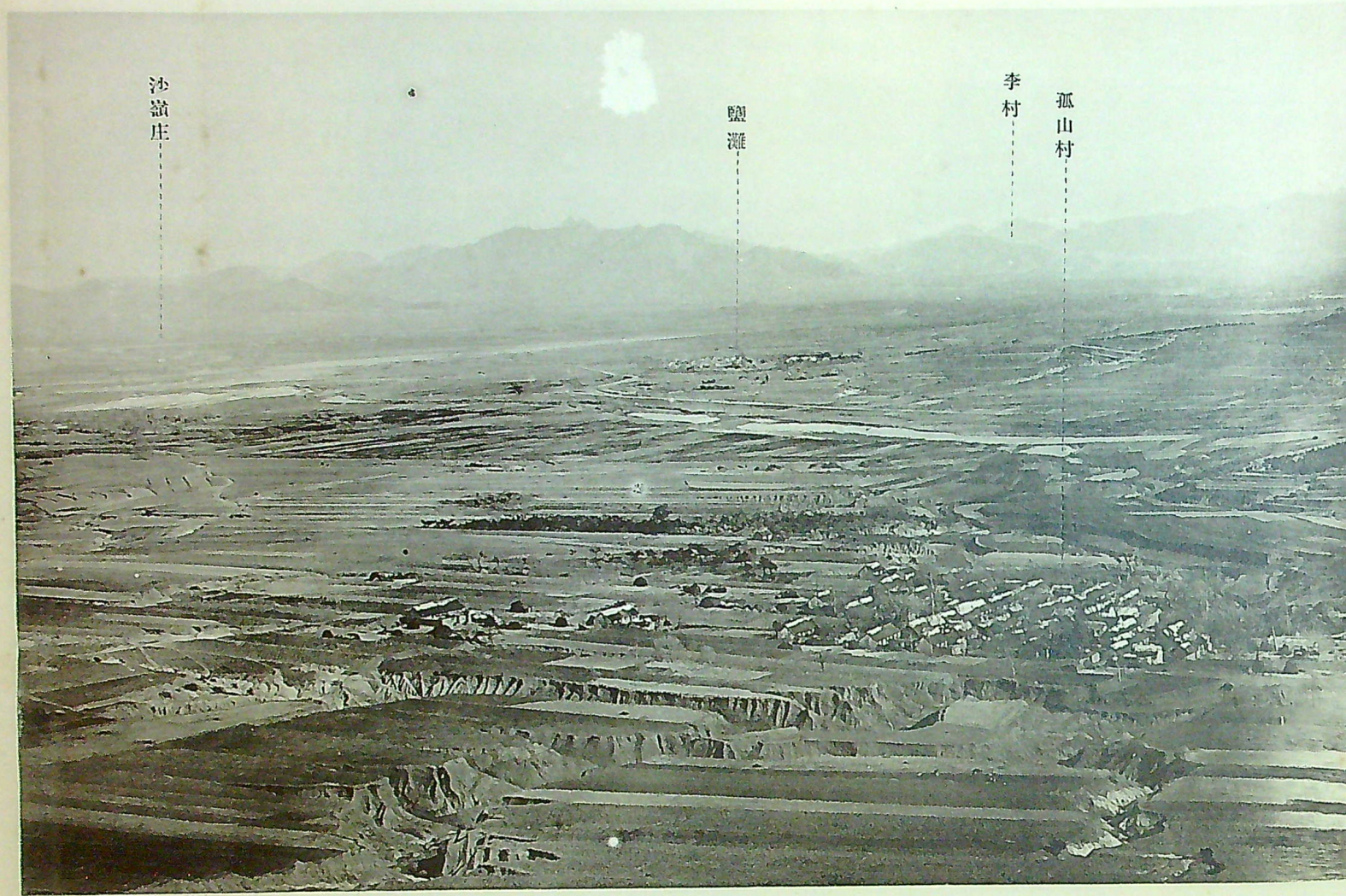


ム望ヲ山浮リヨ嶺家金 三十第



第 十 四 孤 山 ヨ リ 我 軍 進 出 路 ヲ 望 ム





第 五 十 保 兒 南 方 一 三 六 高 地 ヨ リ 青 島 諸 砲 臺 ヲ 望 ム



ム 望 ヲ 臺 砲 壘 堡 各 リ ヨ 山 孤 六十第

モルトケ山
(若龜山)――

ビスマルク山
(萬年山)――

海岸堡壘――

臺東鎮――

イルチス山(旭山)――

標高一五四・五高地



氣象臺――

青島發電所――



第 六十 孤 山 ヨ リ 各 堡 壘 砲 臺 ヲ 望 ム

モルトケ山
(若鶴山)

ビスマルク山
(萬年山)

海岸堡壘

臺東鎮

イルチス山(旭山)

標高一五四・五高地



四房山



小湛山堡



中央堡



臺東鎮東堡

海岸堡壘
ポンプ所



臺東鎮

臺東鎮東堡壘

海岸堡壘

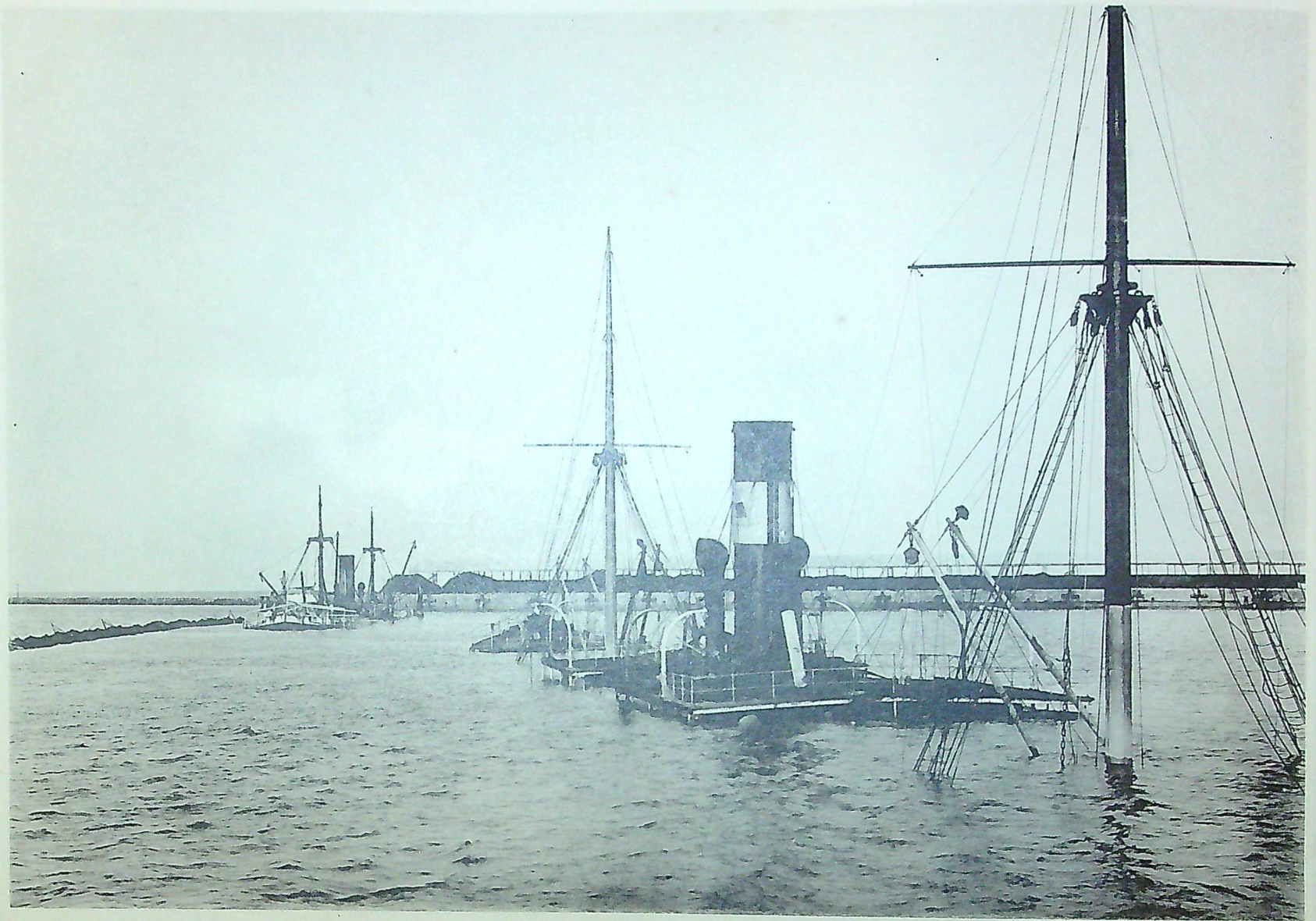
ホンプ所



標高五八高地



第十二 大港封鎖爲敵ノ沈没汽船

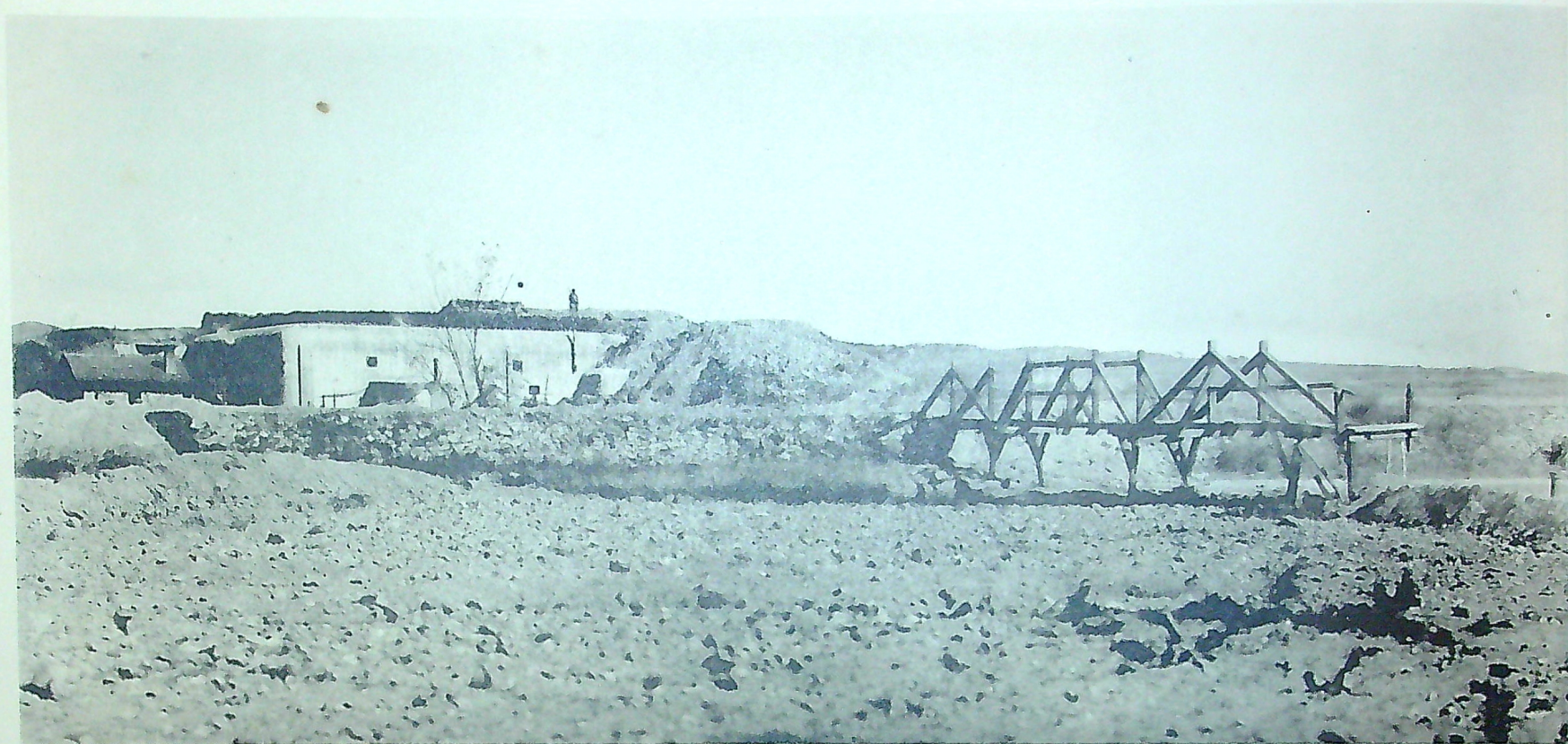


地陣隊大二第兵砲重城攻立獨 一十二第

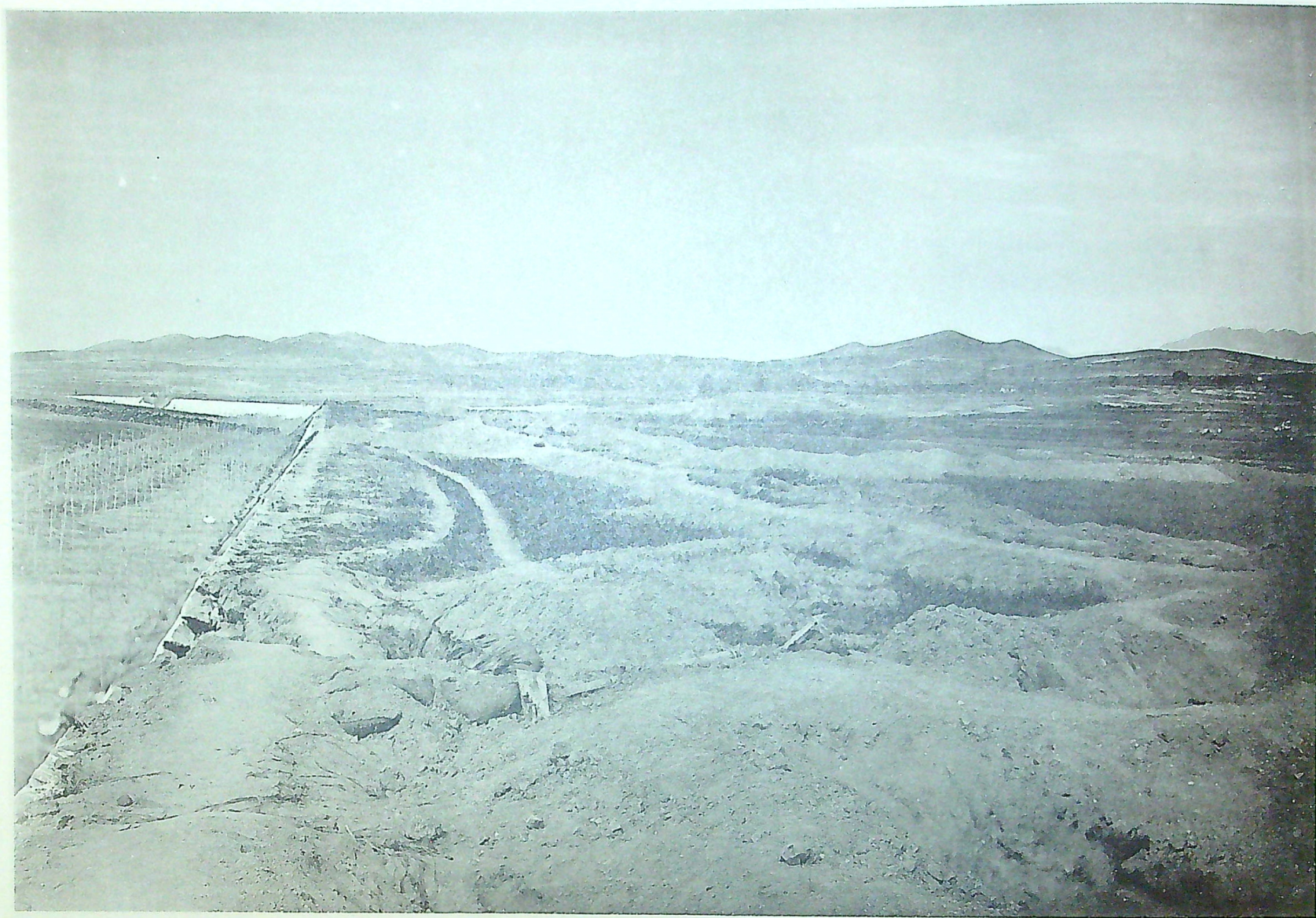




所 プ ン ポ 三十二第



第四十二 中央堡壘面前ノ壕外竝攻撃作業





外部外壕外岸壁

演習頂



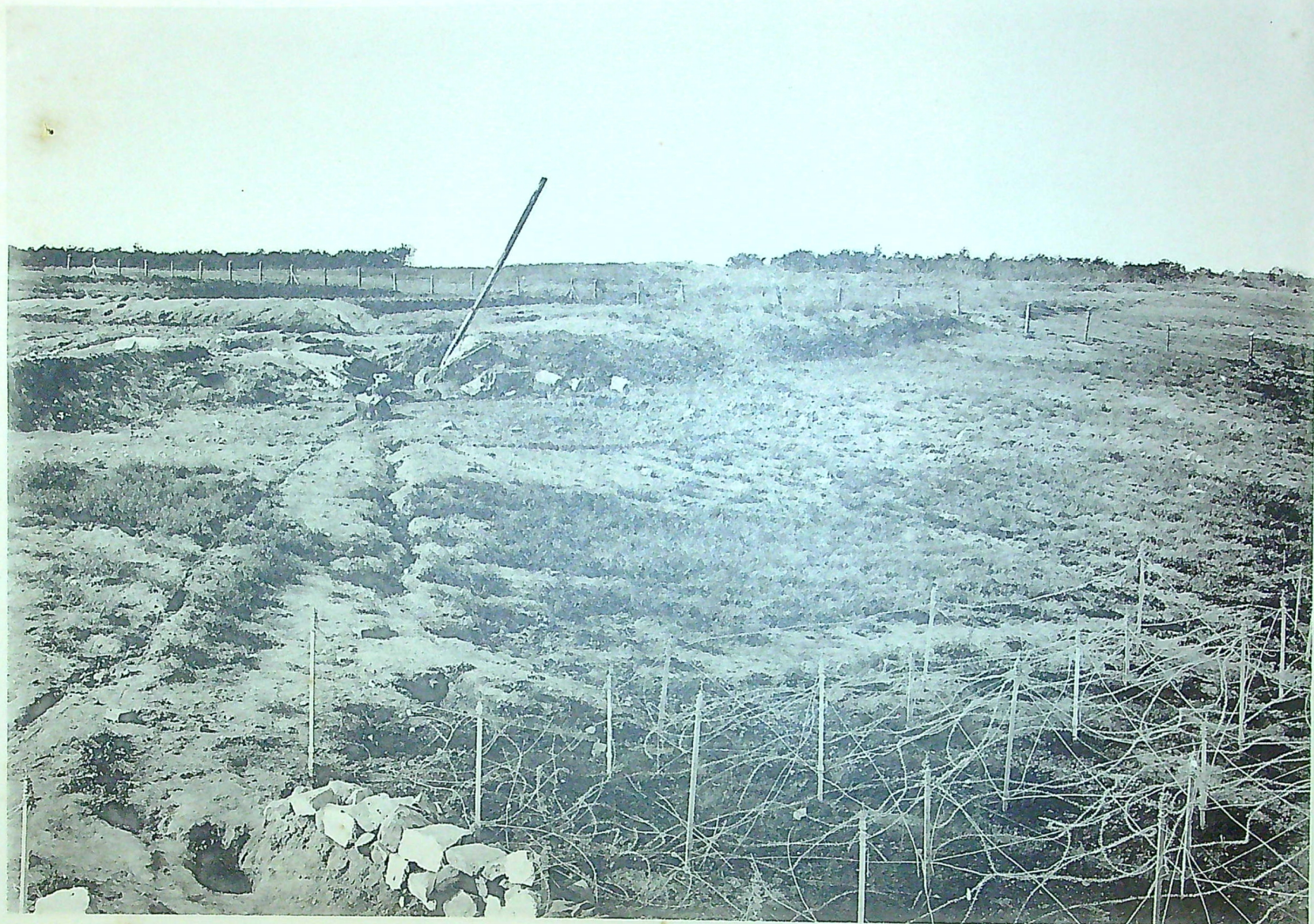
標高五八高地



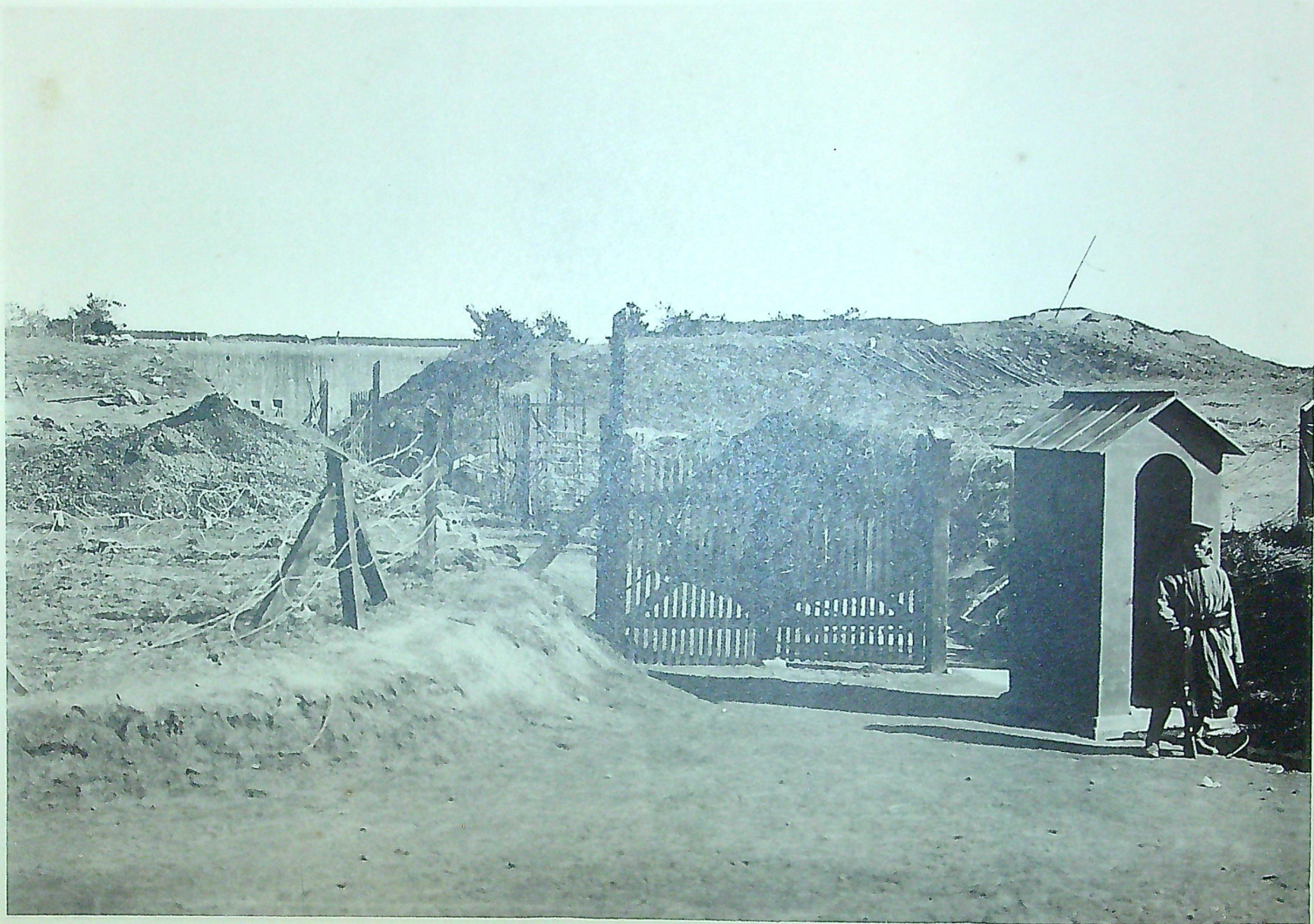
面 正 ノ 壘 堡 央 中 七 十 二 第



面側南ノ壘堡央中 八十二第



部 喉 咽 壘 堡 央 中 九 十 二 第

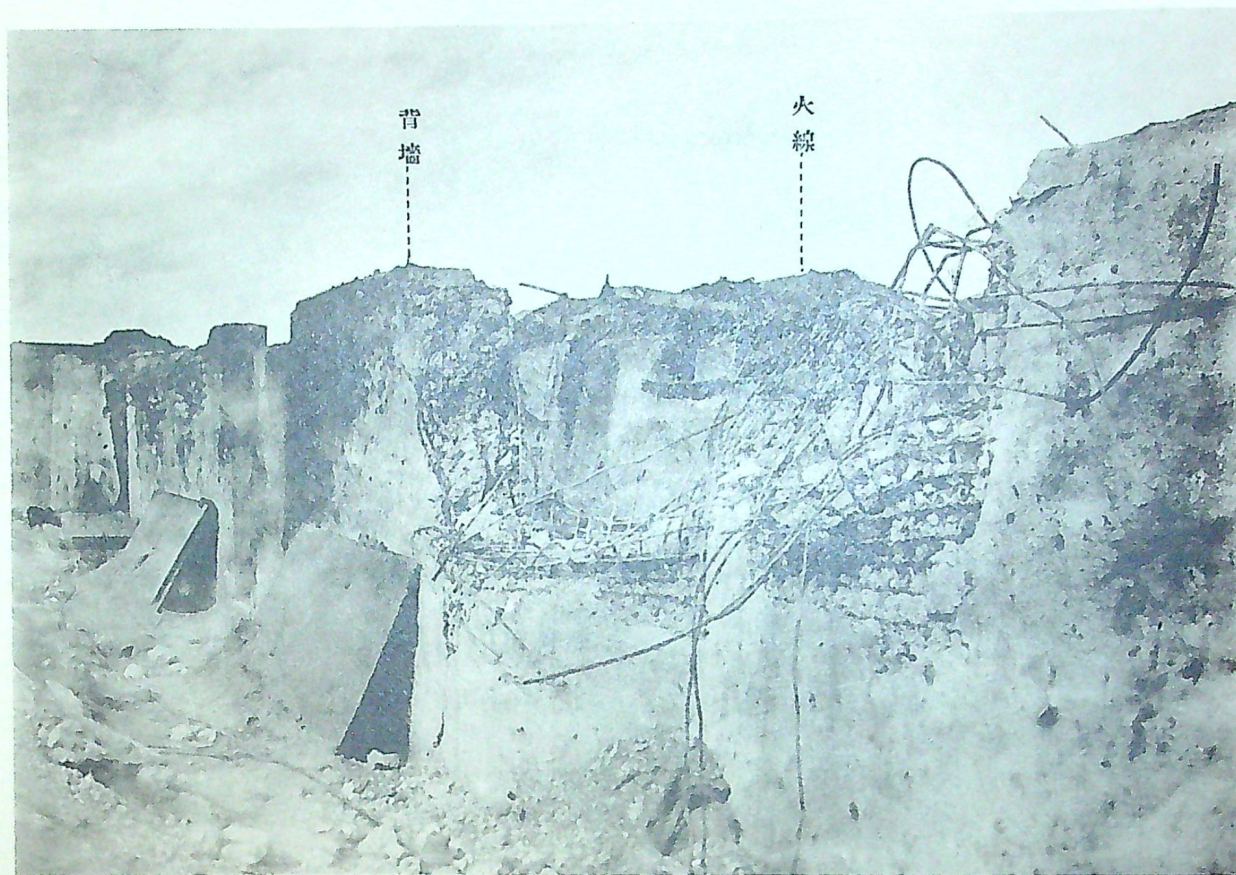


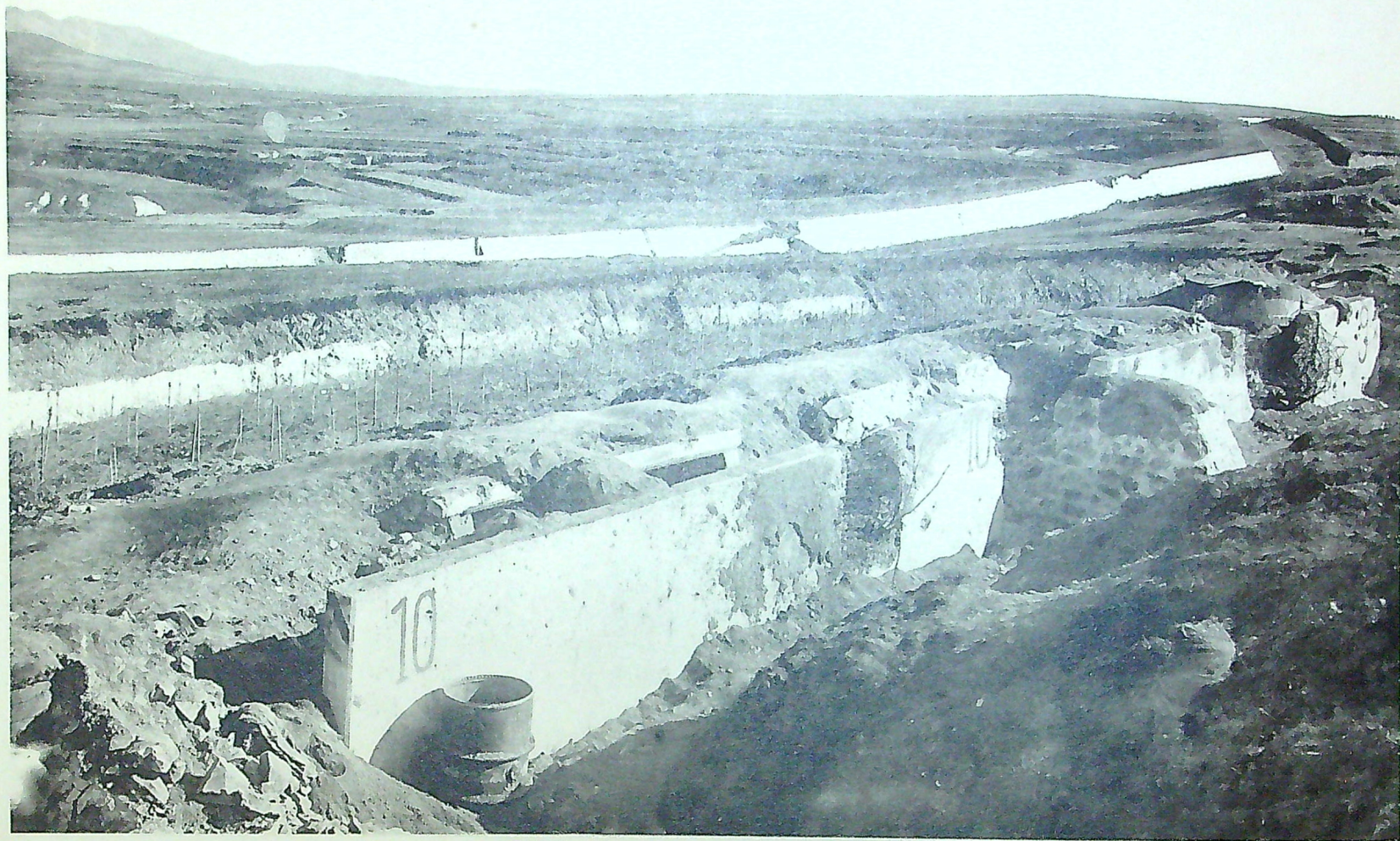
第十三 中央堡壘掩蔽部

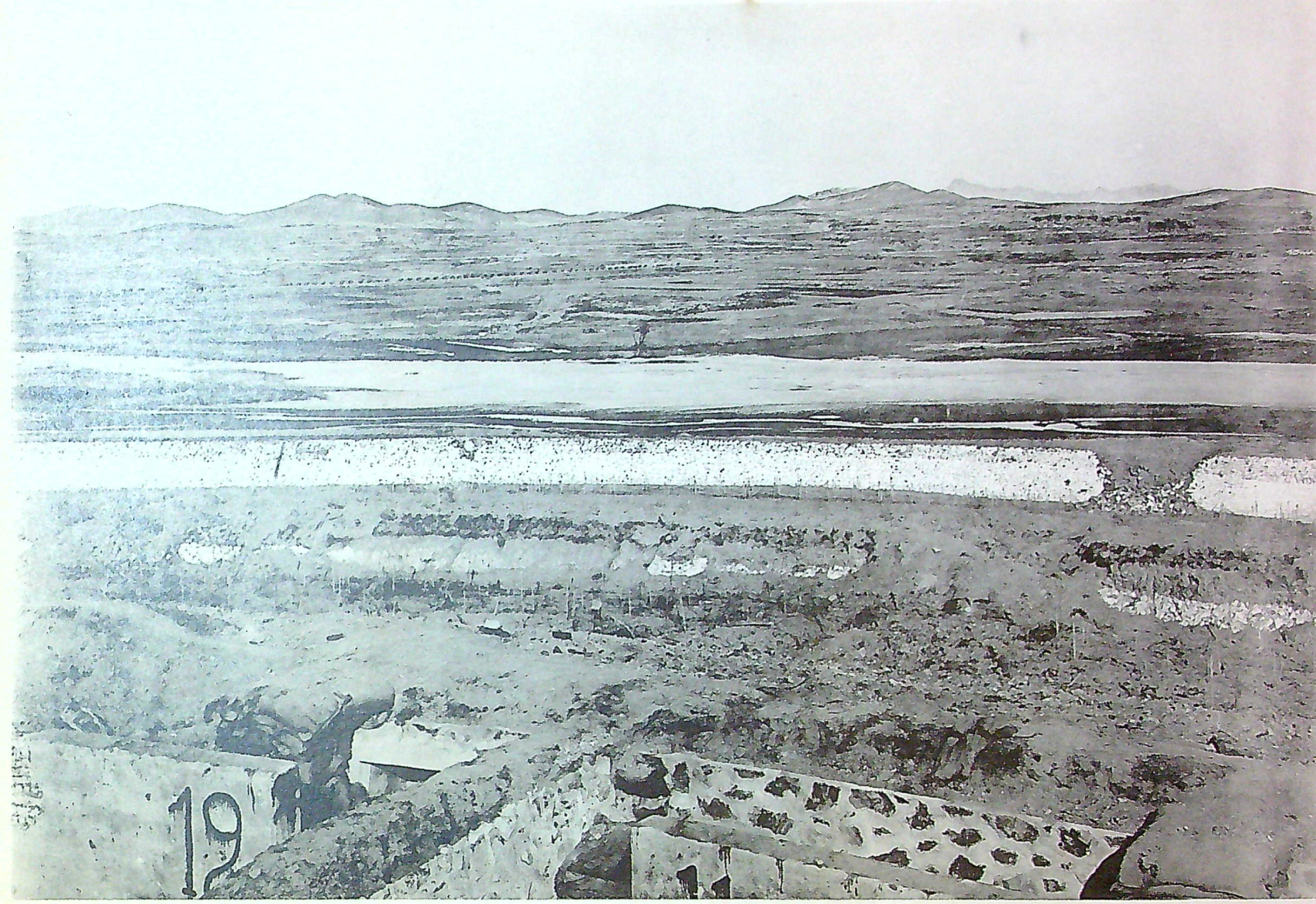
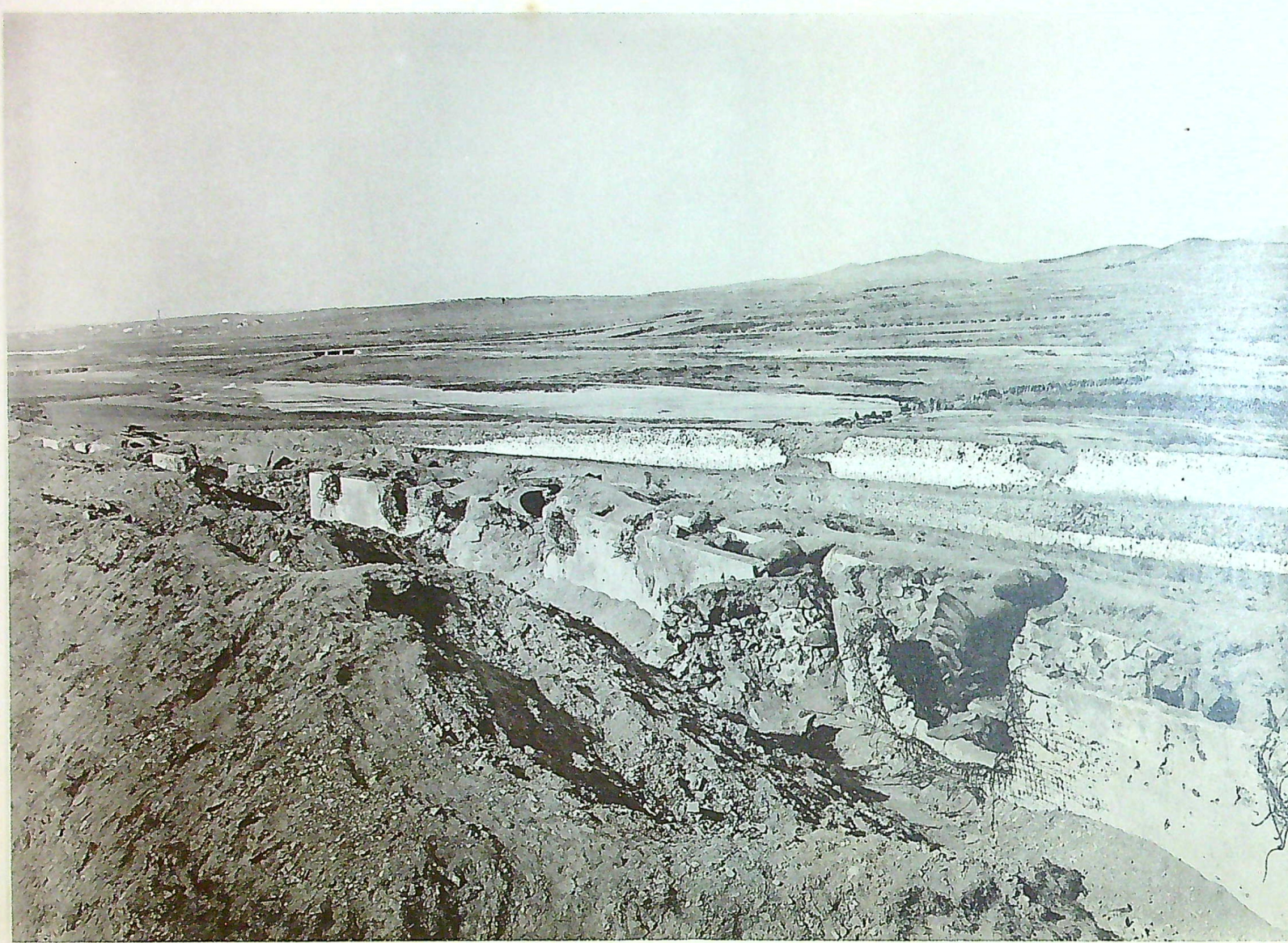
草色ニ塗ラレタ
ル「ベトン」壁



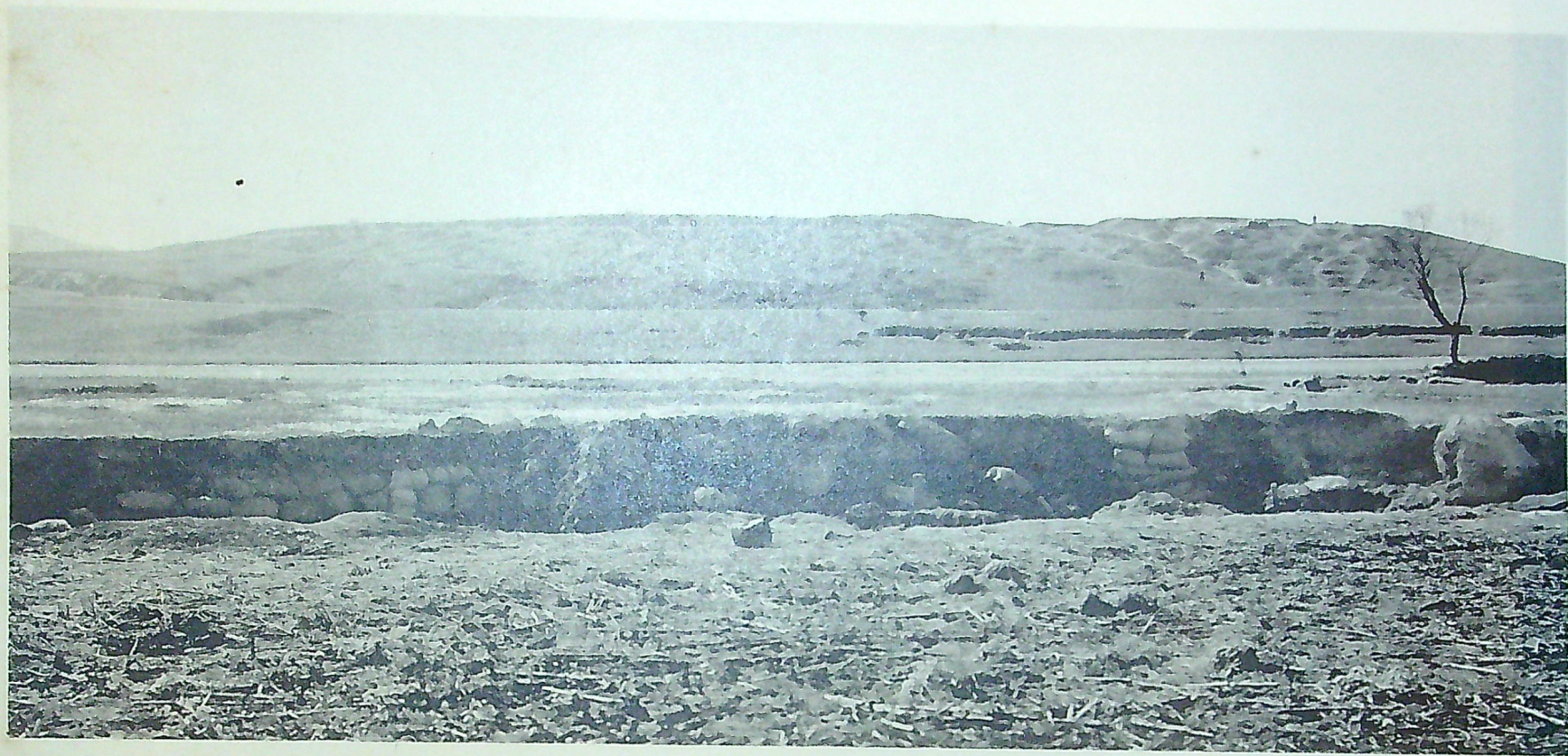
第三十一 中央堡壘火線破壞ノ景況







ム望ヲ面正壘堡東鎮東臺リヨ岸右河泊海 四十三第



臺東鎮東堡壘ニ對スル交通壕 第三十五

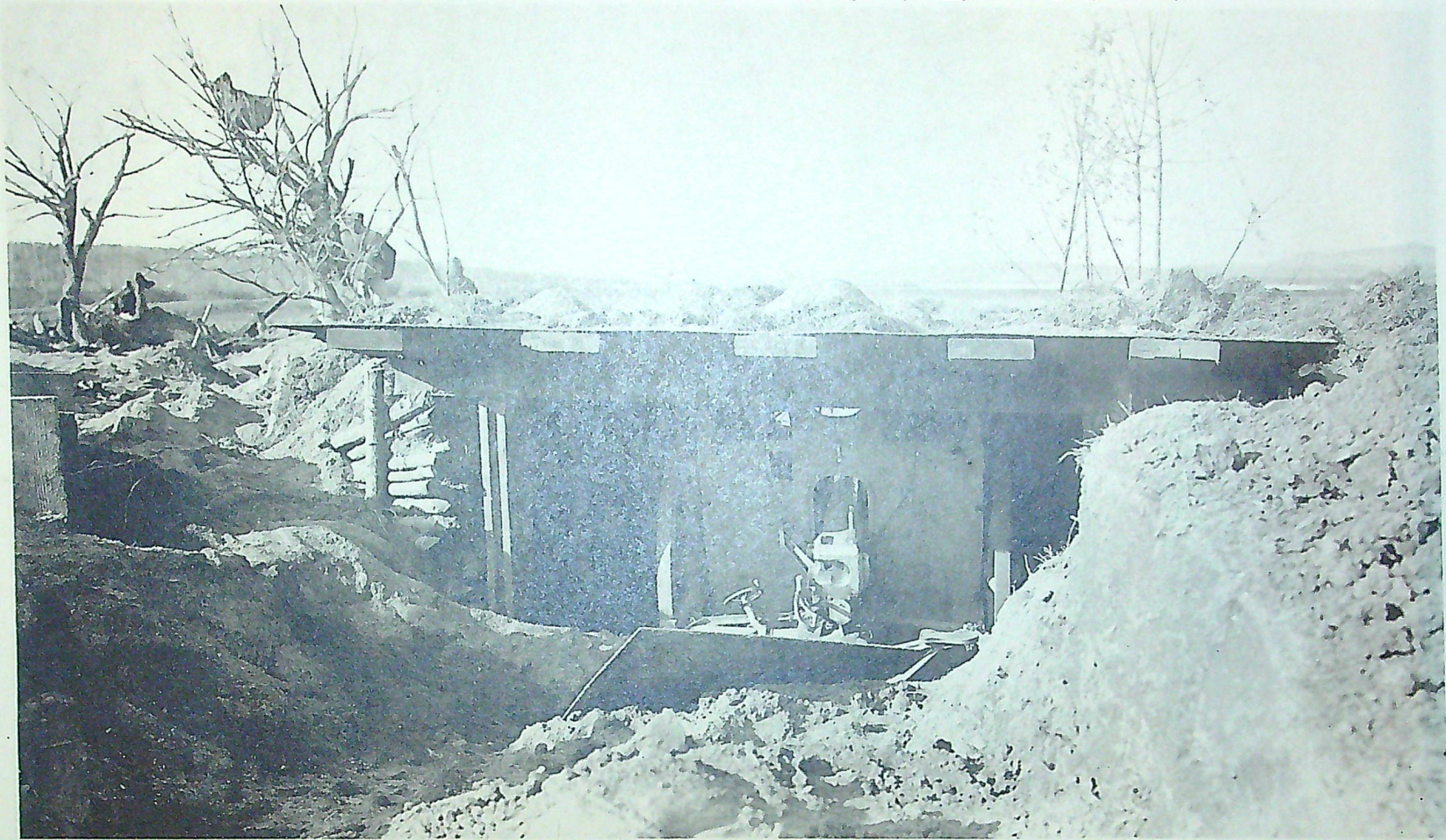


面 側 左 壘 堡 東 鎮 東 臺 六 十 三 第

堡壘火線



第三十七 臺東鎮東堡壘西方百米敵野砲座



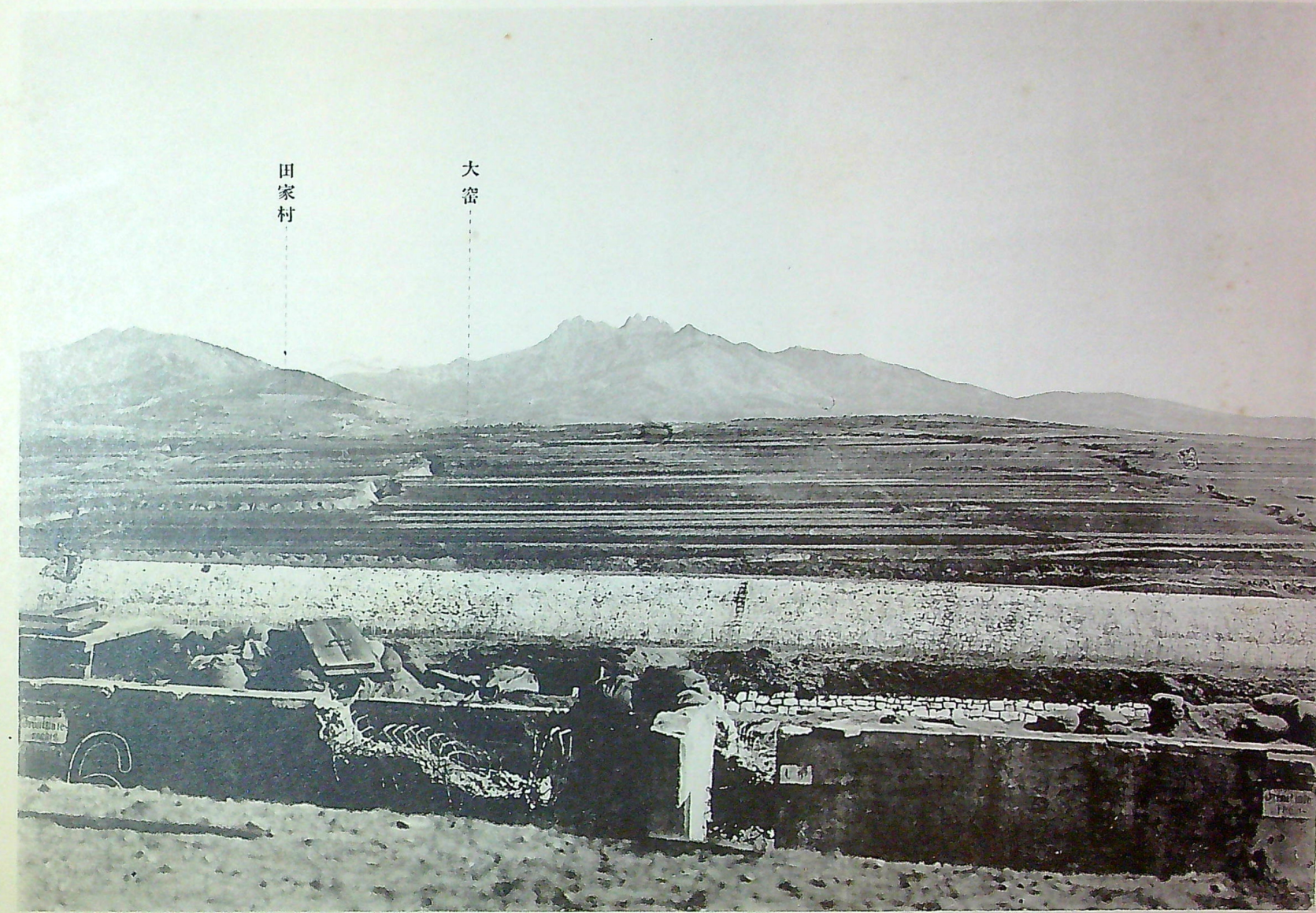
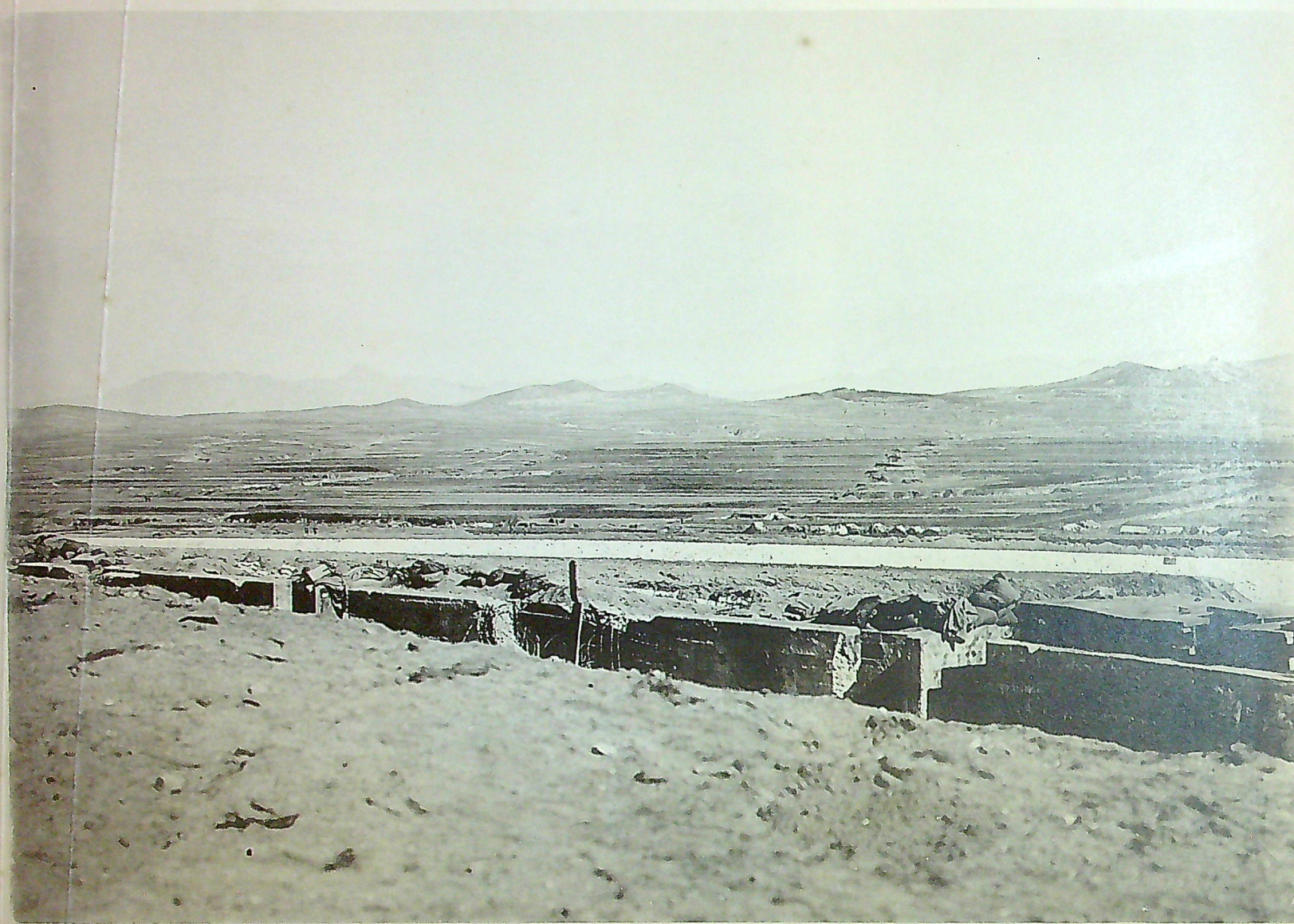
ム望ヲ壘堡岸海リヨ壘堡東鎮東臺 八十三第



業作撃攻我ルス對ニ壘堡北山湛小 九十三第



第十四 小湛山北堡壘上ヨリ我攻陣地ヲ望ム





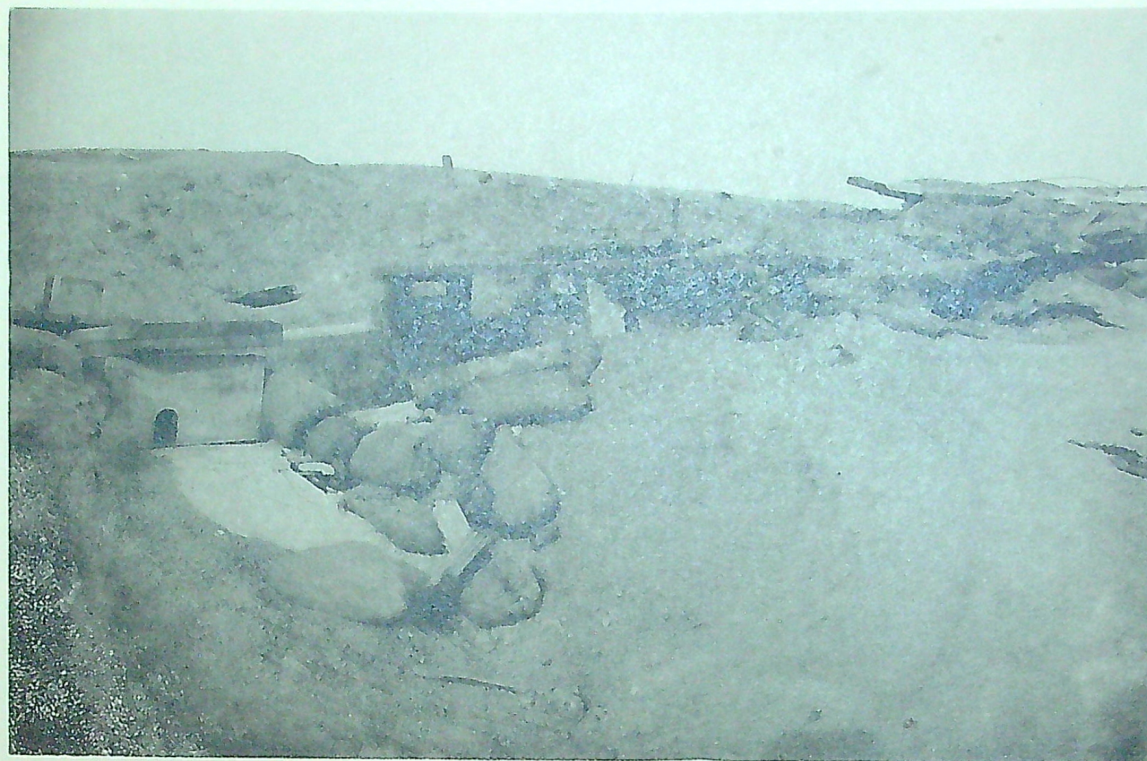
部 喉 咽 ノ 壘 堡 北 山 湛 小 二 十 四 第



第四十三 小港山北堡壘ニ對スル我砲彈ノ效果一



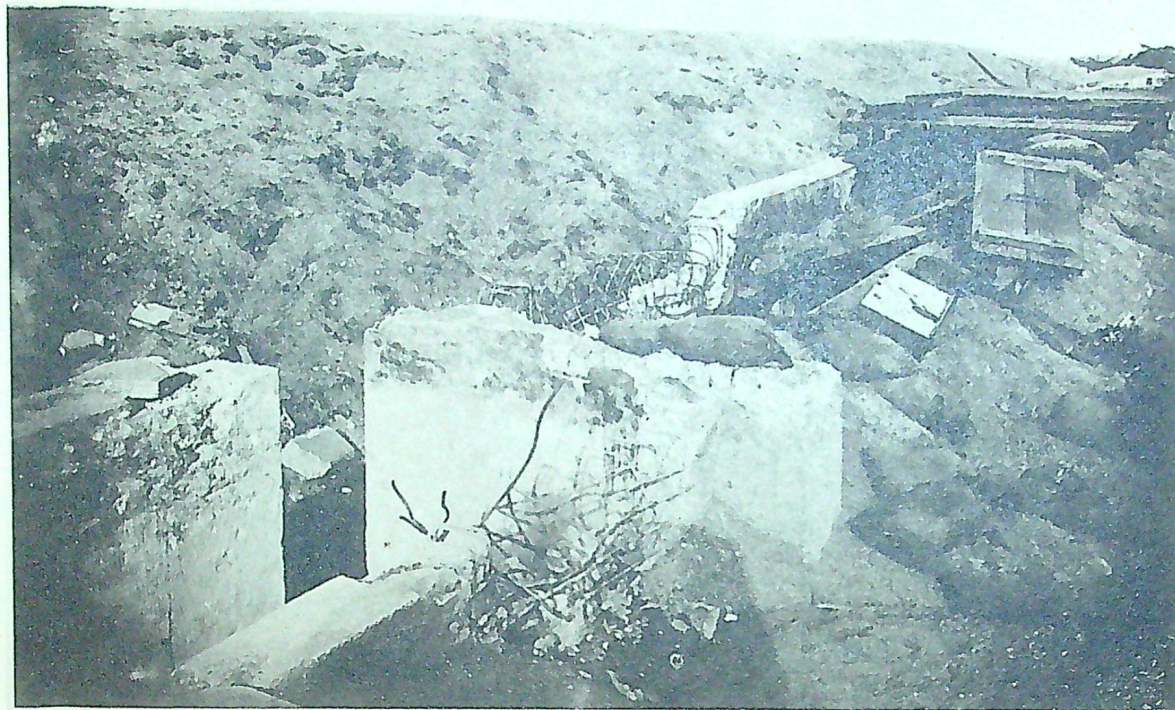
二其 果效ノ彈砲我ルス對ニ壘堡北山湛小 四十四第



三其 果效ノ彈砲我ルス對ニ壘堡北山湛小 五十四第



第四十六 小港北山堡ニ對スル我砲彈ノ效果其四

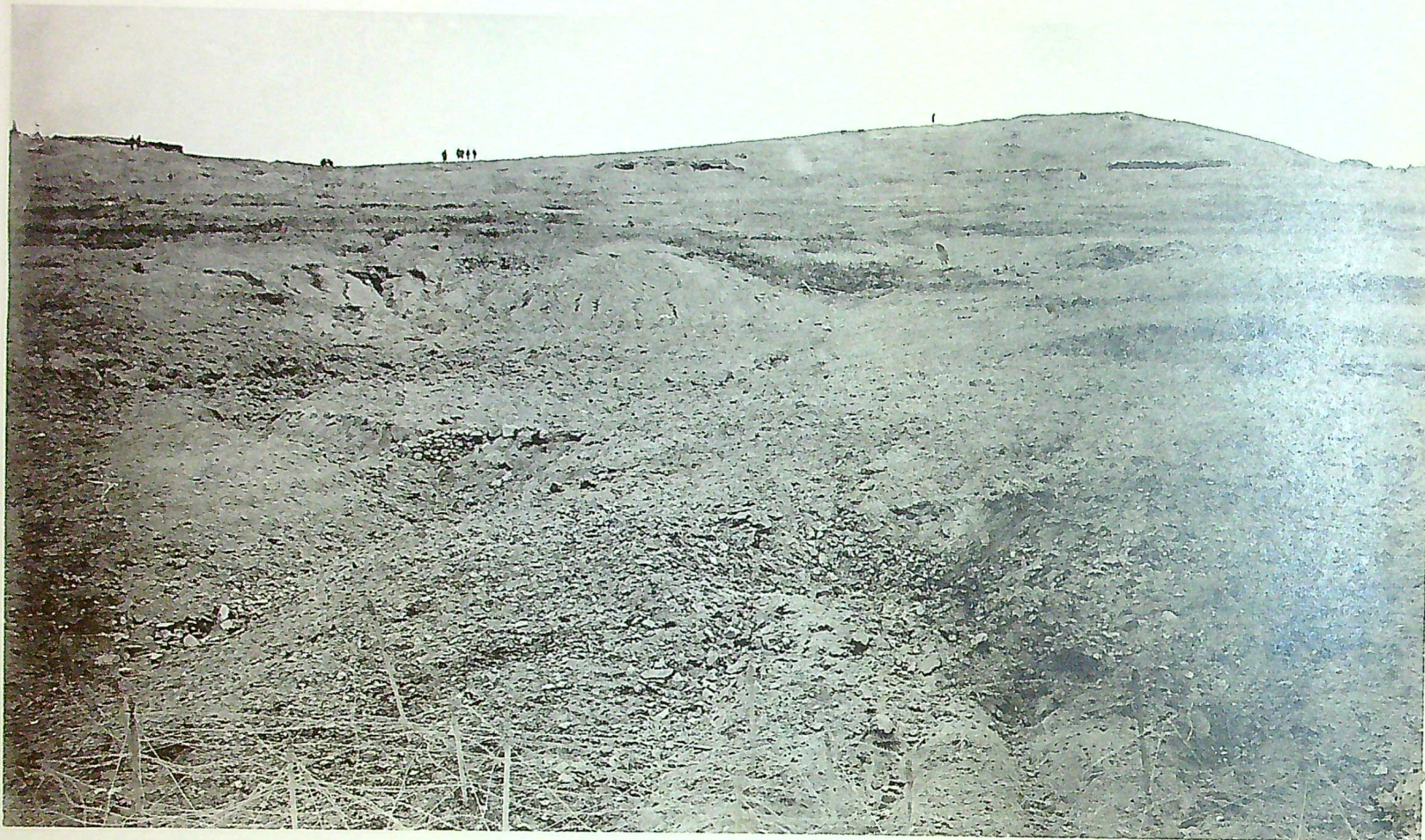


第 四 十 七 小 港 山 堡 壘

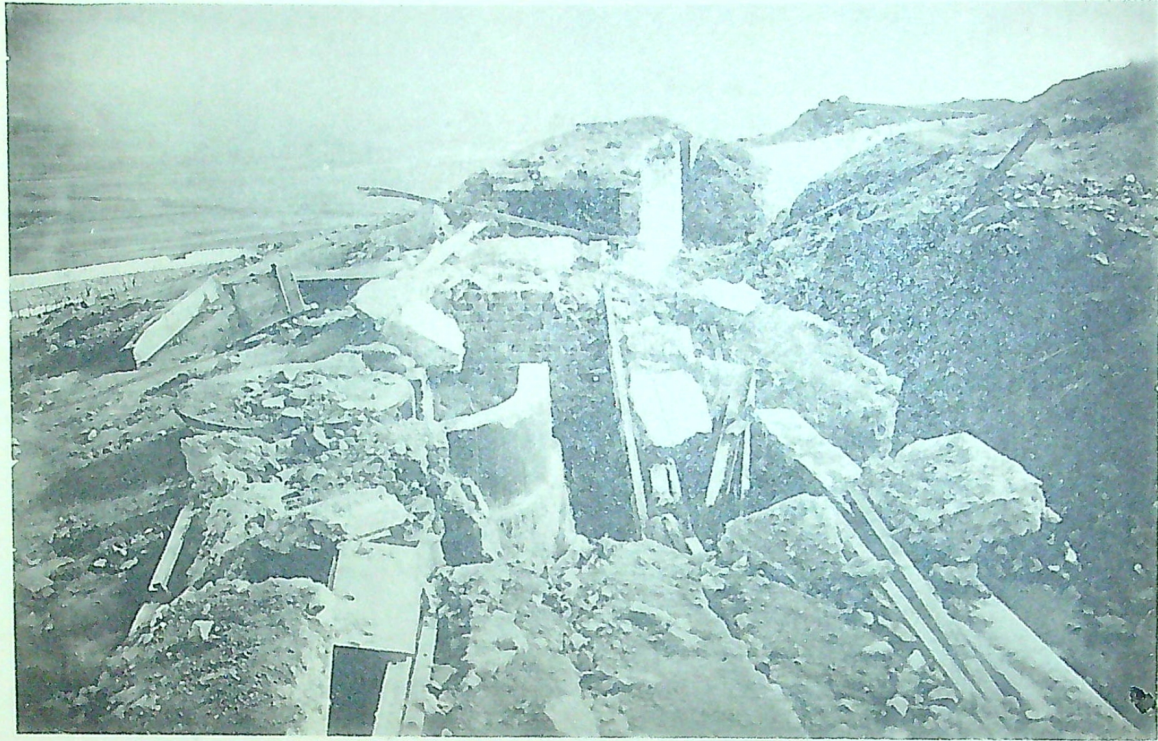




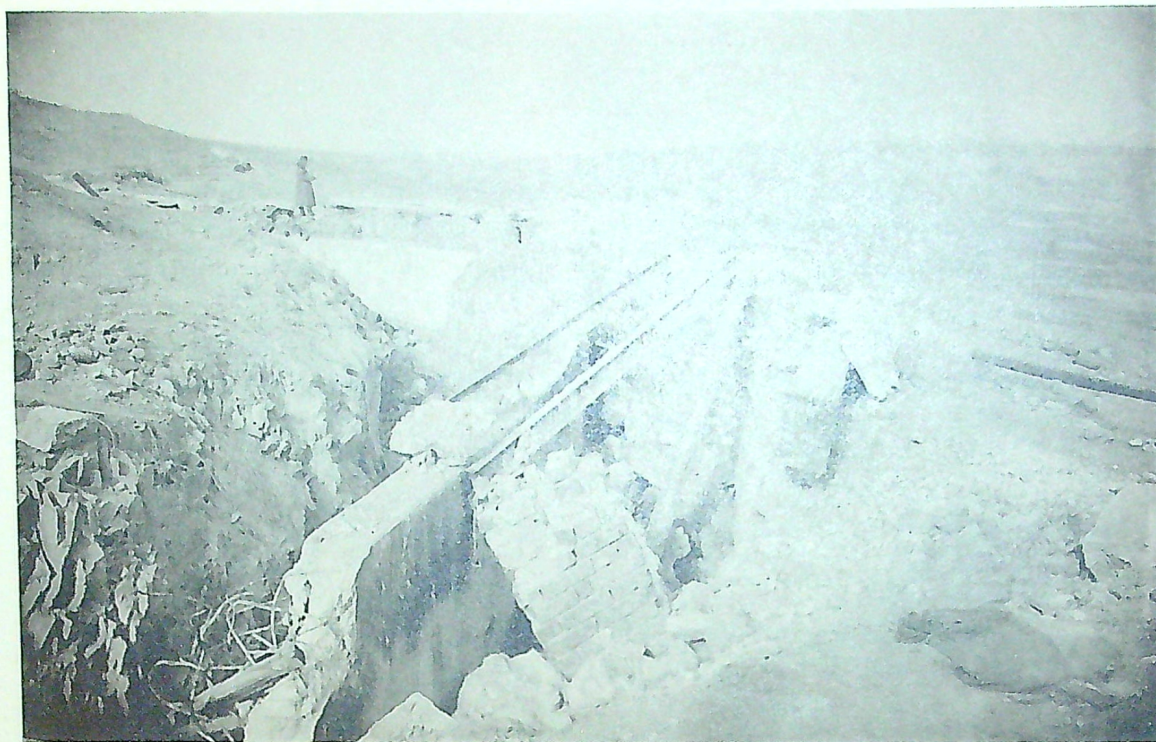
ム望ヲ面正壘堡山港小リヨ頂壕外部外 八十四第



一其 況景ノ壊破蓋掩線火壘堡山港小 九十四第

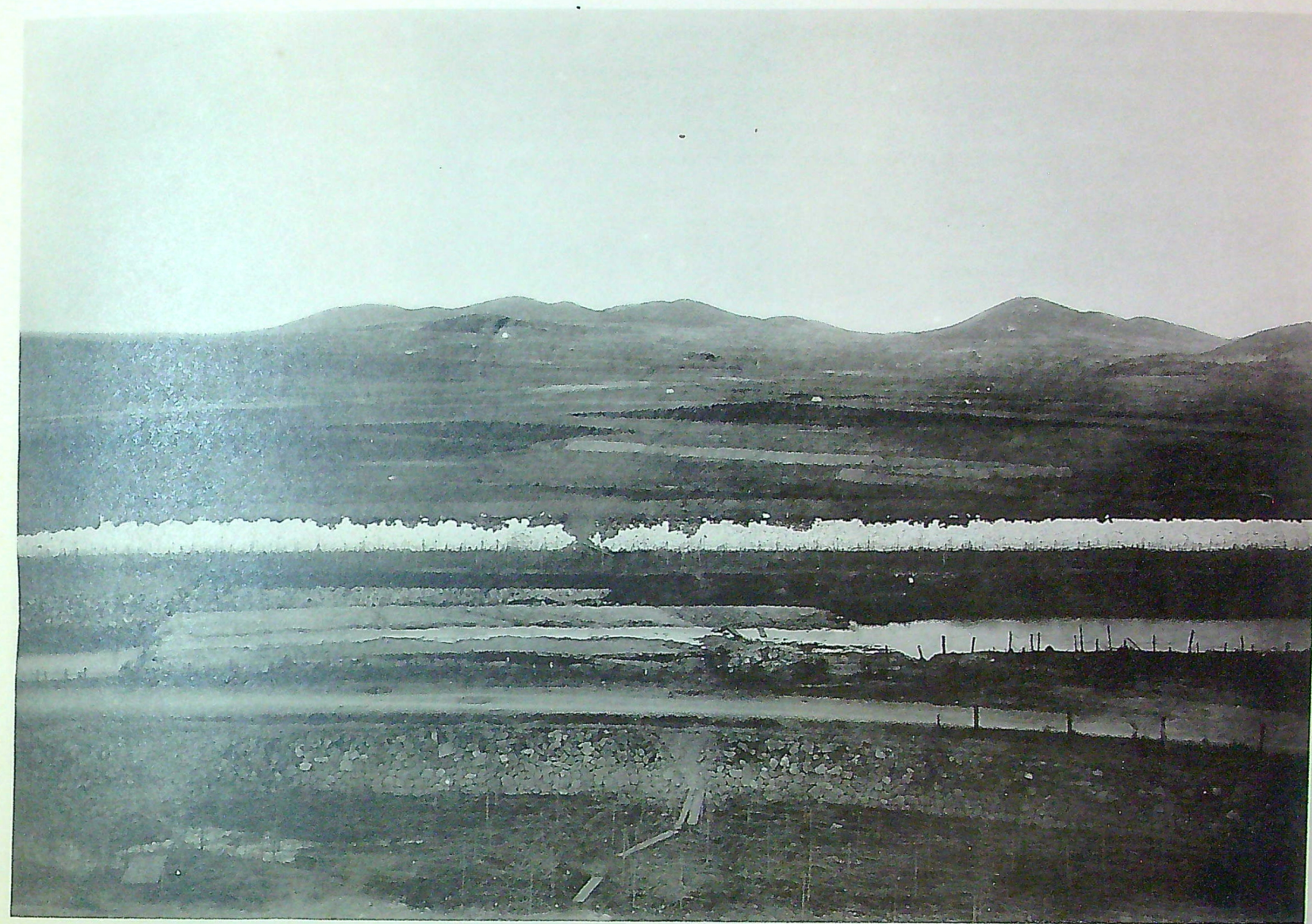
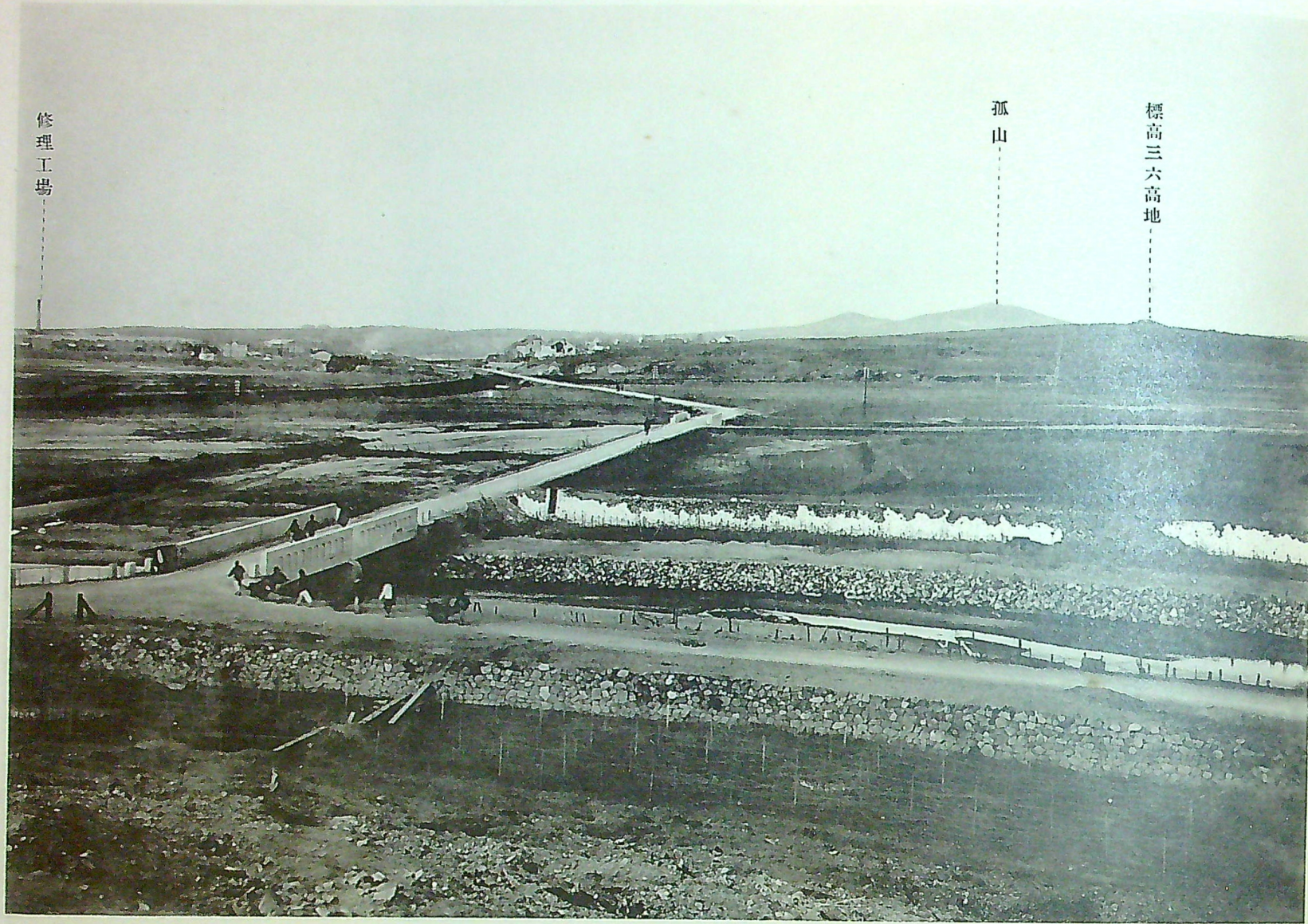


第十五 小港山堡壘火線掩蓋破壞之景況

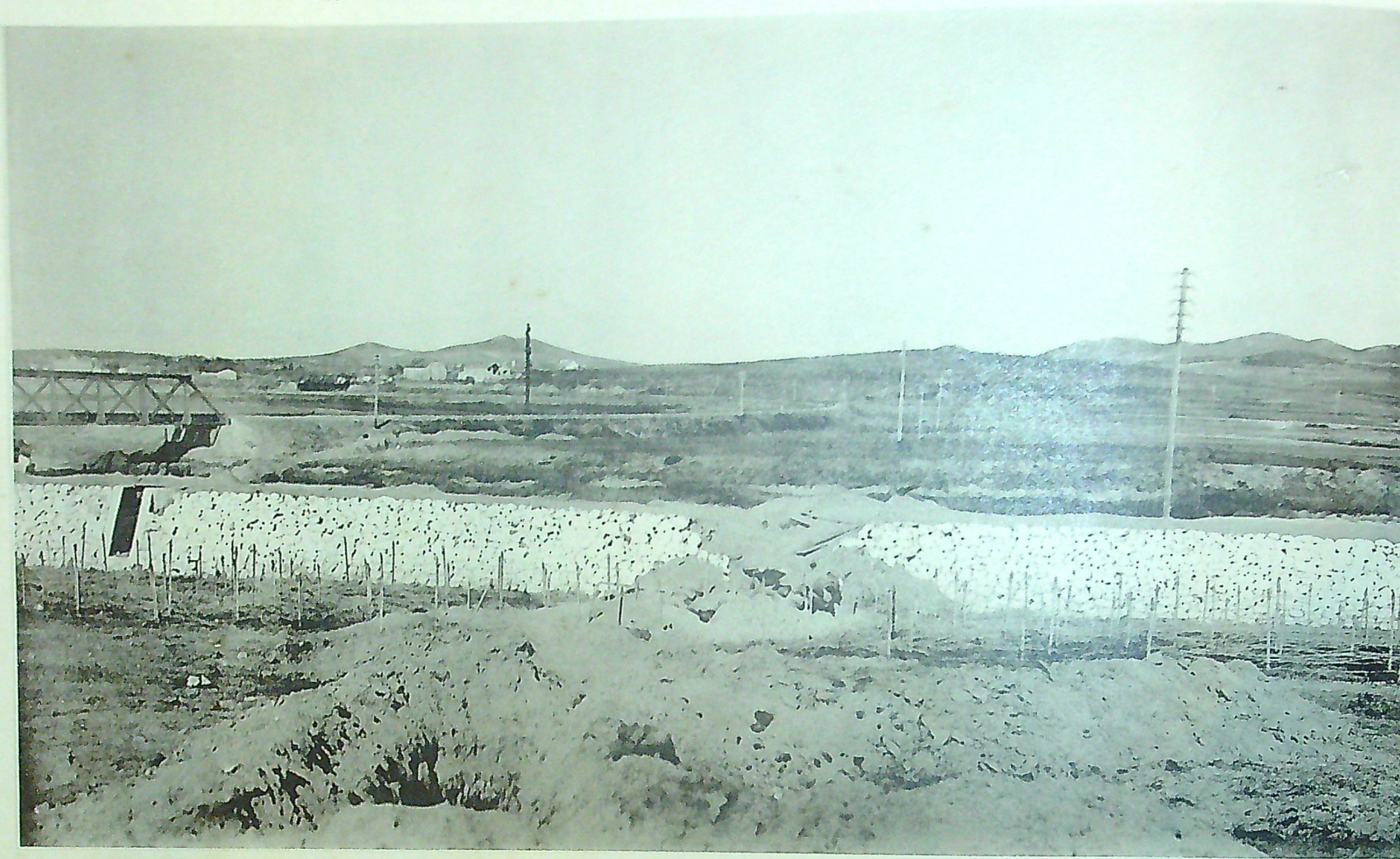


地陣隊翼右ルス對ニ面正壘堡岸海 一十五第

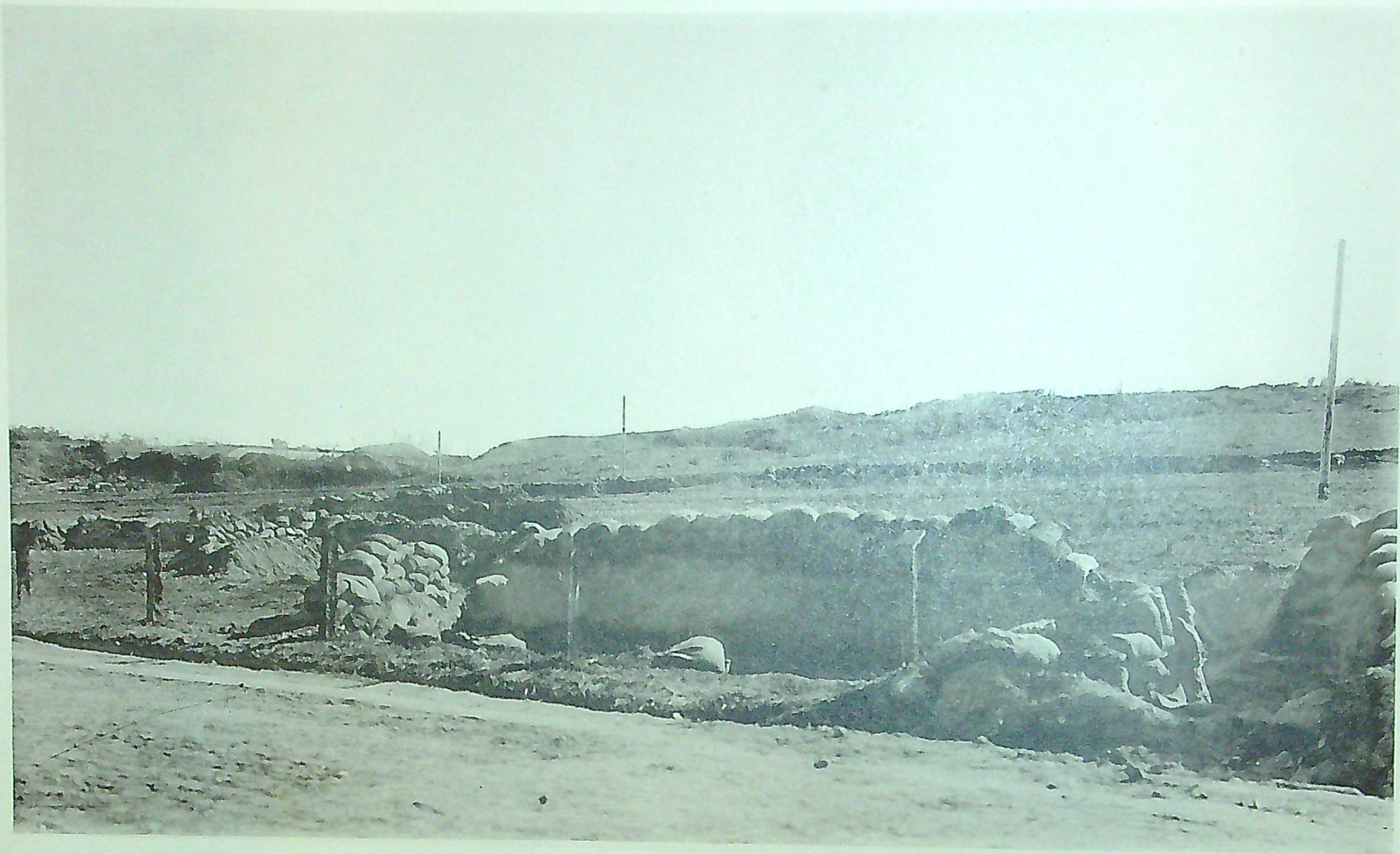




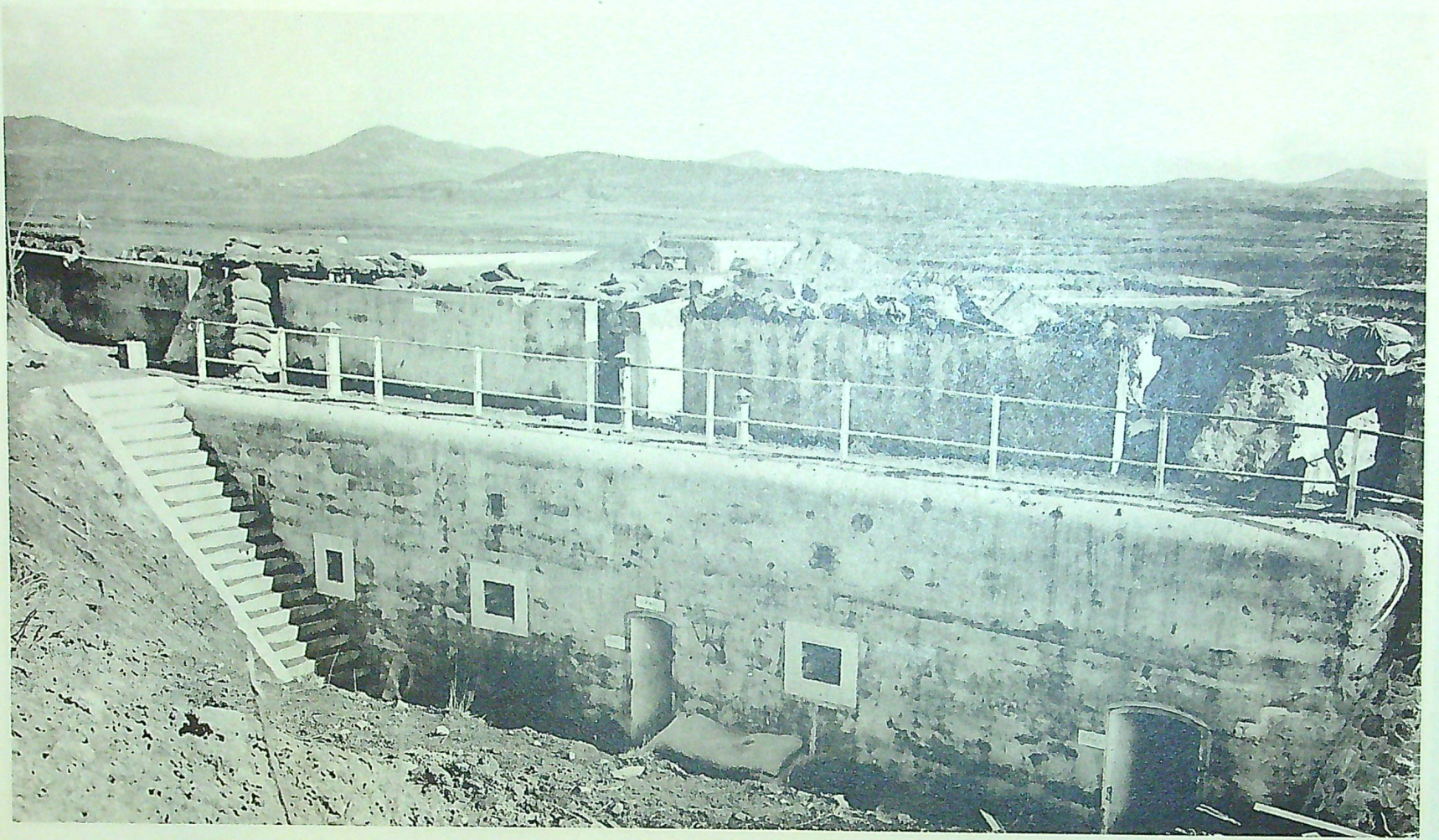
路入進壕外ノ隊翼右 三十五第



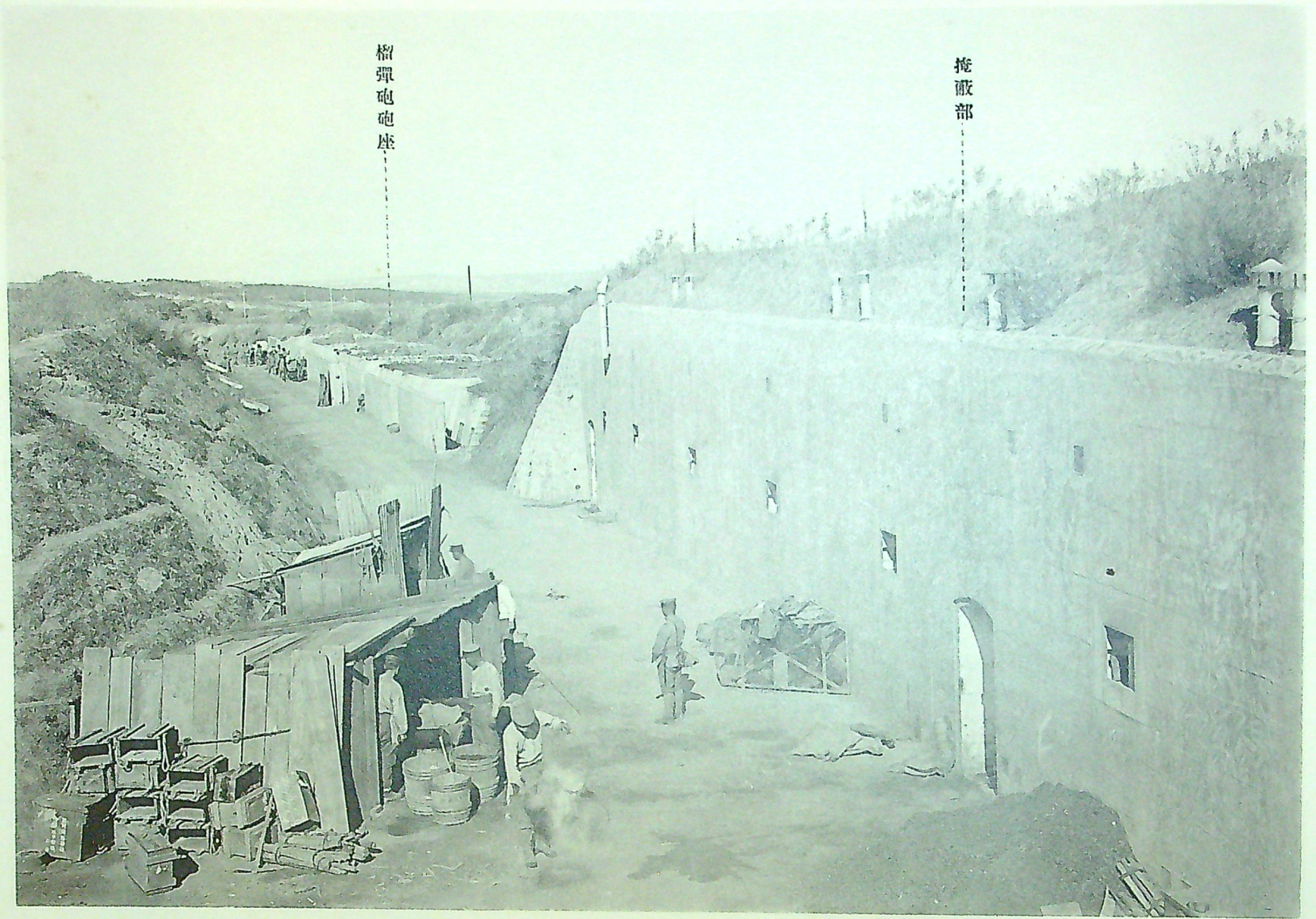
面北西壘堡岸海竝地陣擊突ノ隊部翼右隊翼右 四十五第



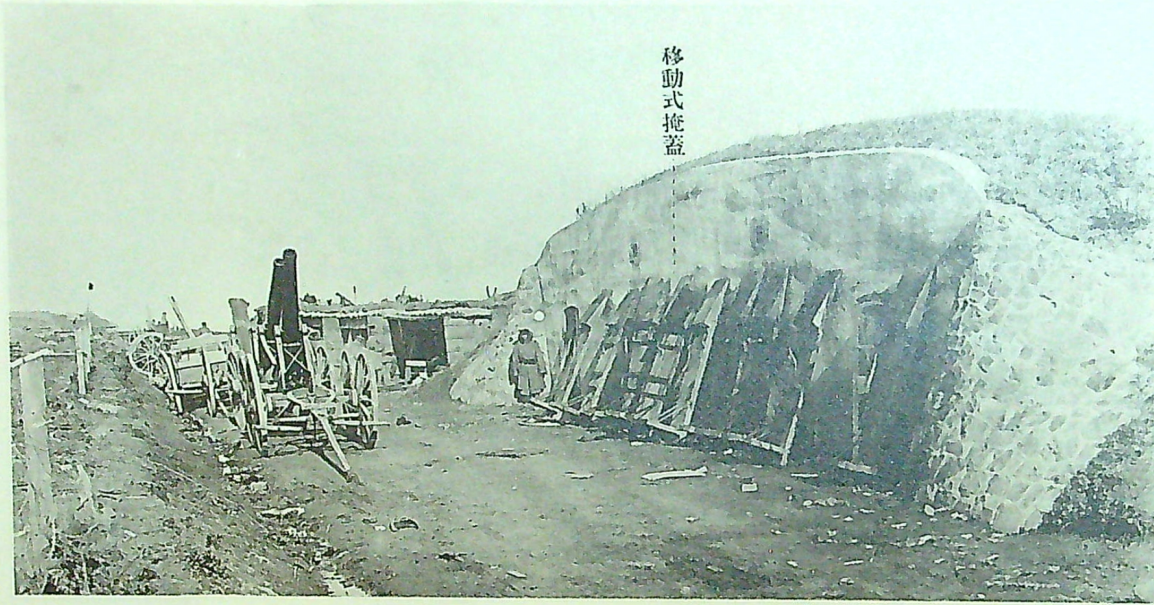
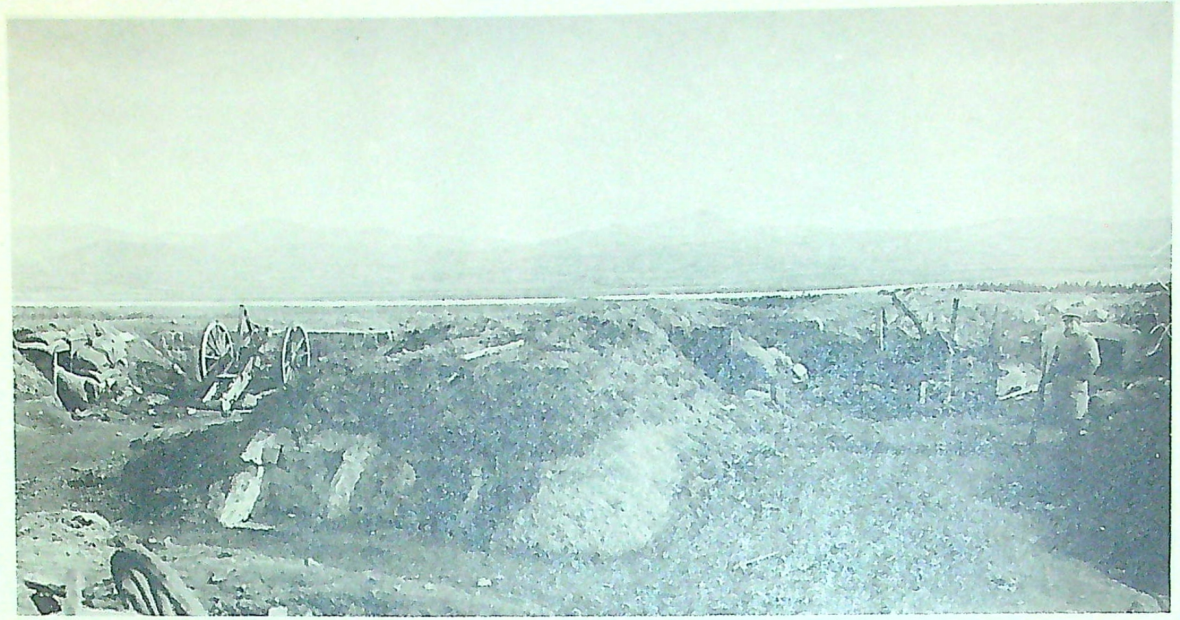
部 蔽 掩 壘 堡 岸 海 五 十 五 第



第十五十六 仲家窪砲臺



第 七 十 五 臺 東 鎮 砲 臺

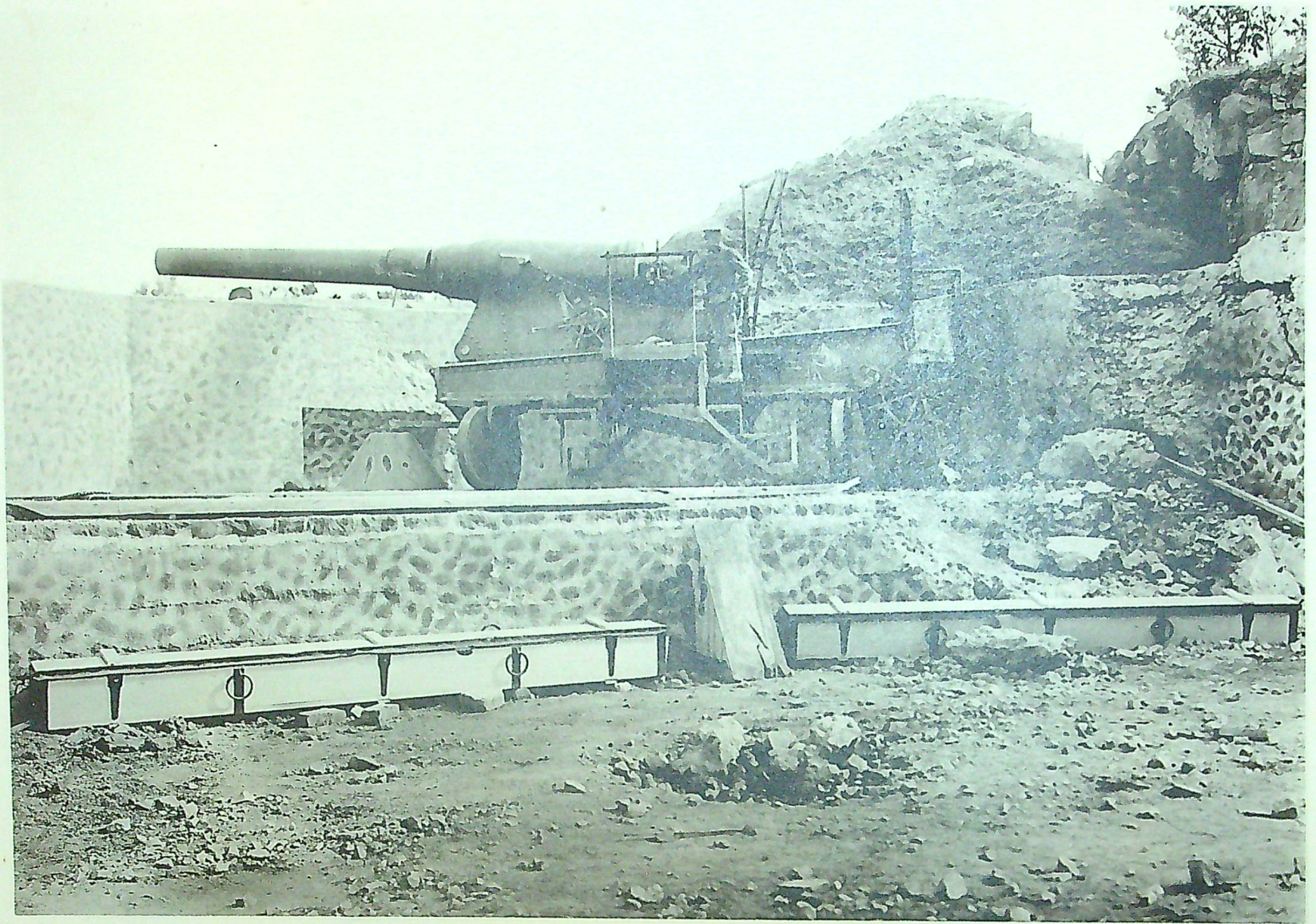


移動式掩蓋

臺砲南山クルマスビ 八十五第



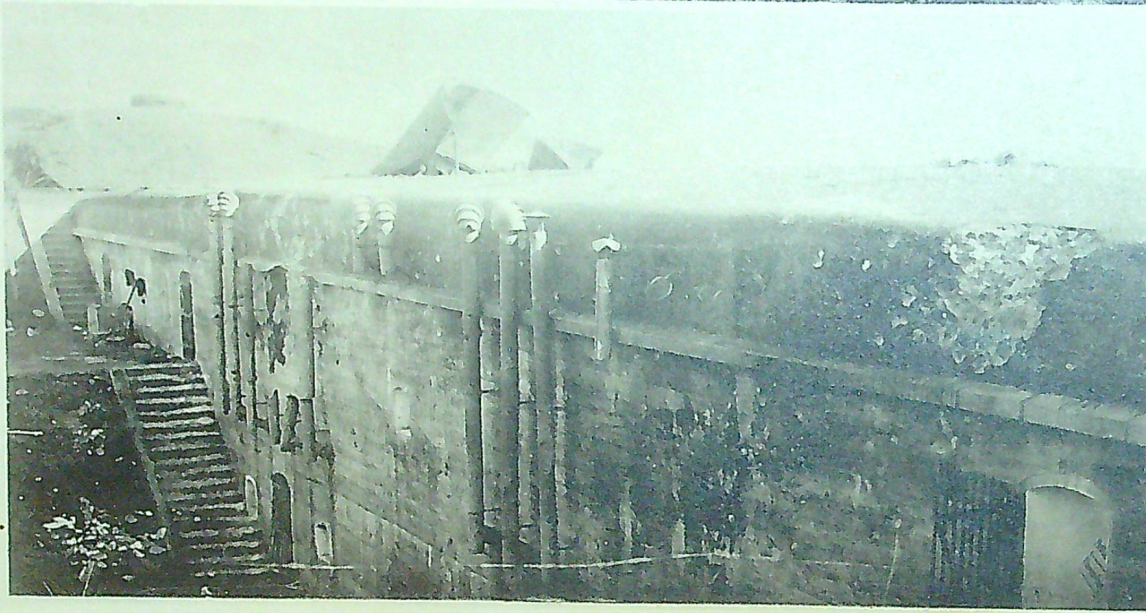
臺 砲 北 山 ク ル マ ス ビ 九 十 五 第



第十六會前岬砲臺



臺 砲 岬 前 會 二 / 十 六 第

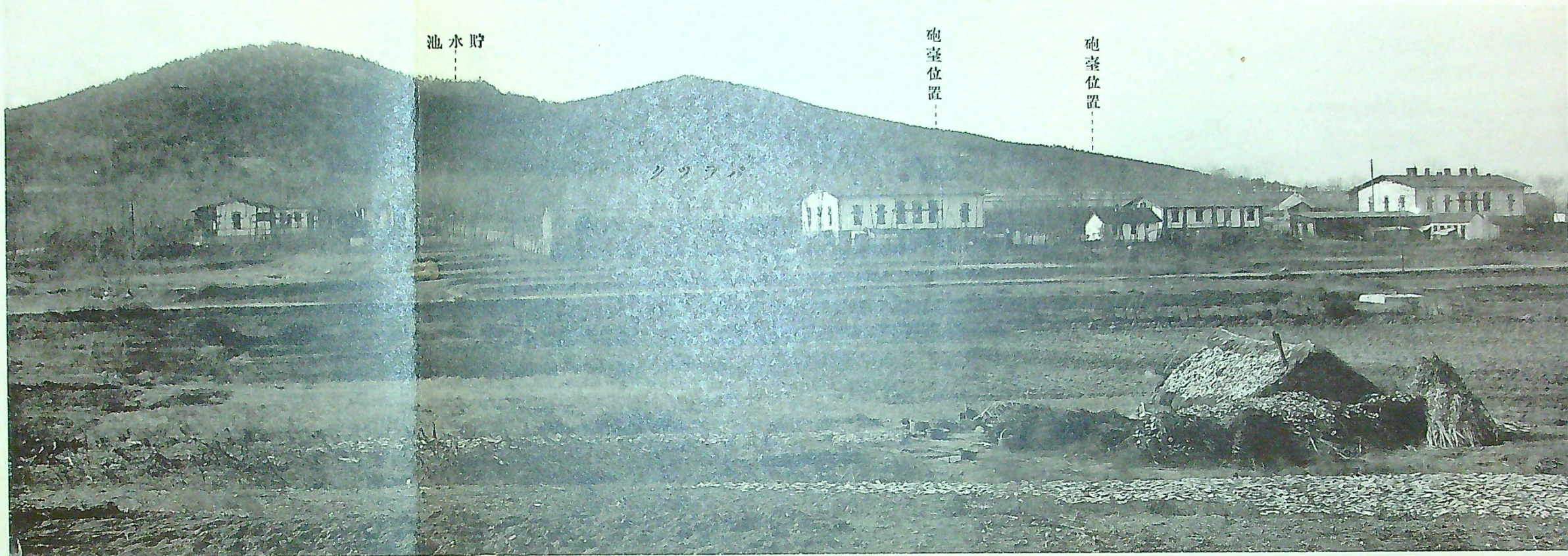


面 正 臺 砲 山 ケ ト ル モ 一 十 六 第

池 水 貯

砲 臺 位 置

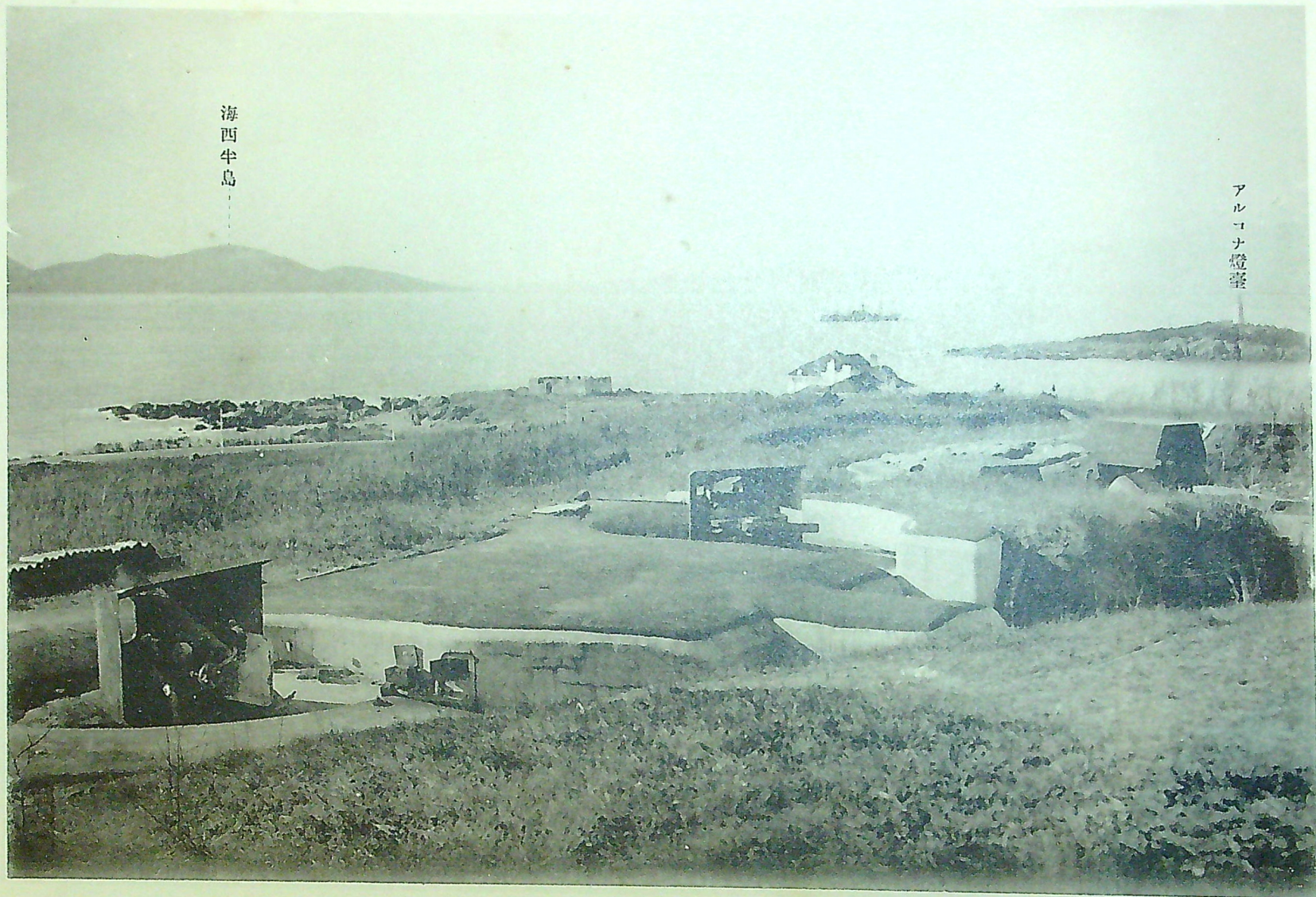
砲 臺 位 置



第 二 十 六 號 ヤ メ シ 砲 臺

海西半島

アルコナ燈臺



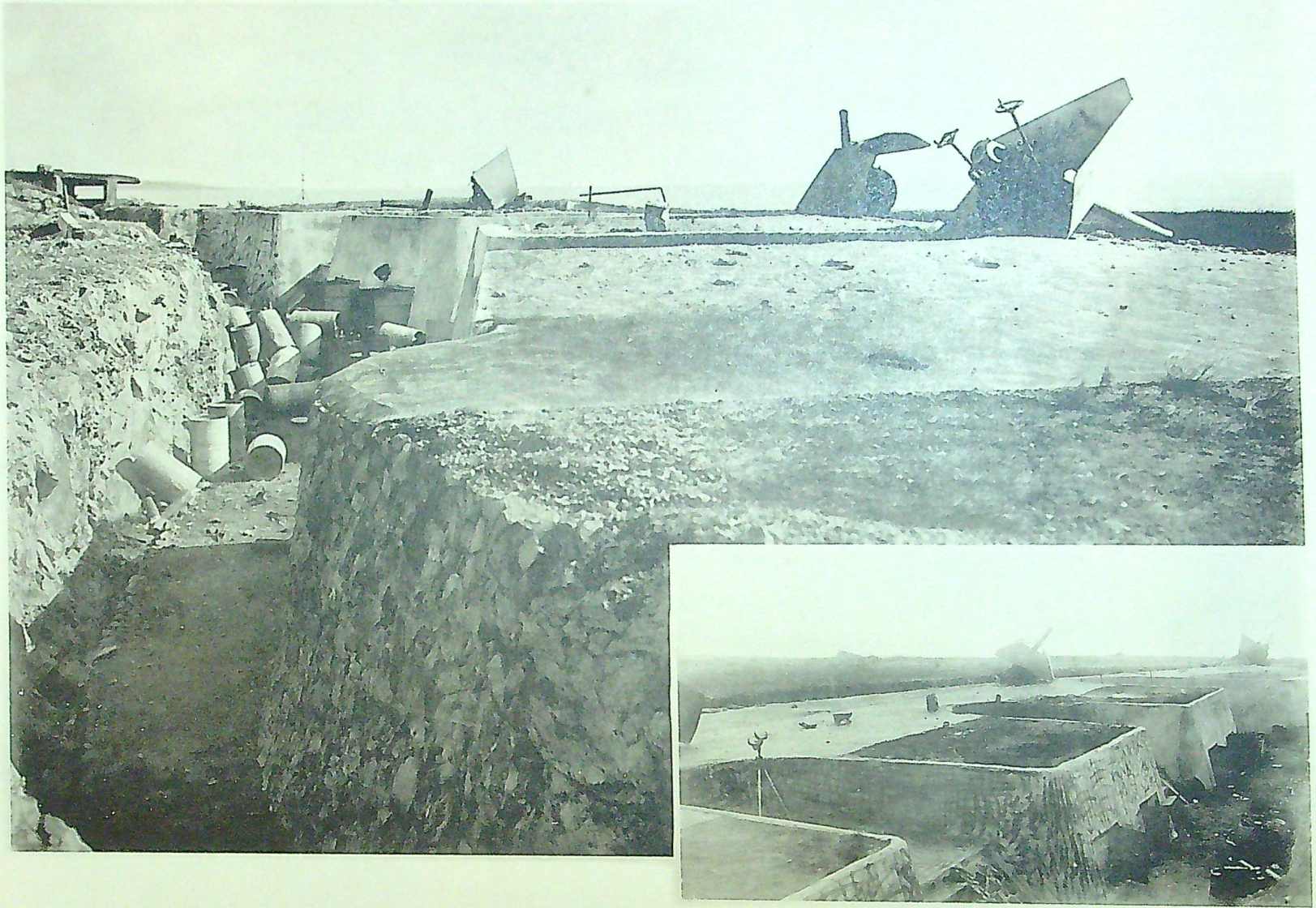
臺 砲 鎮 西 臺 一ノ三十六第

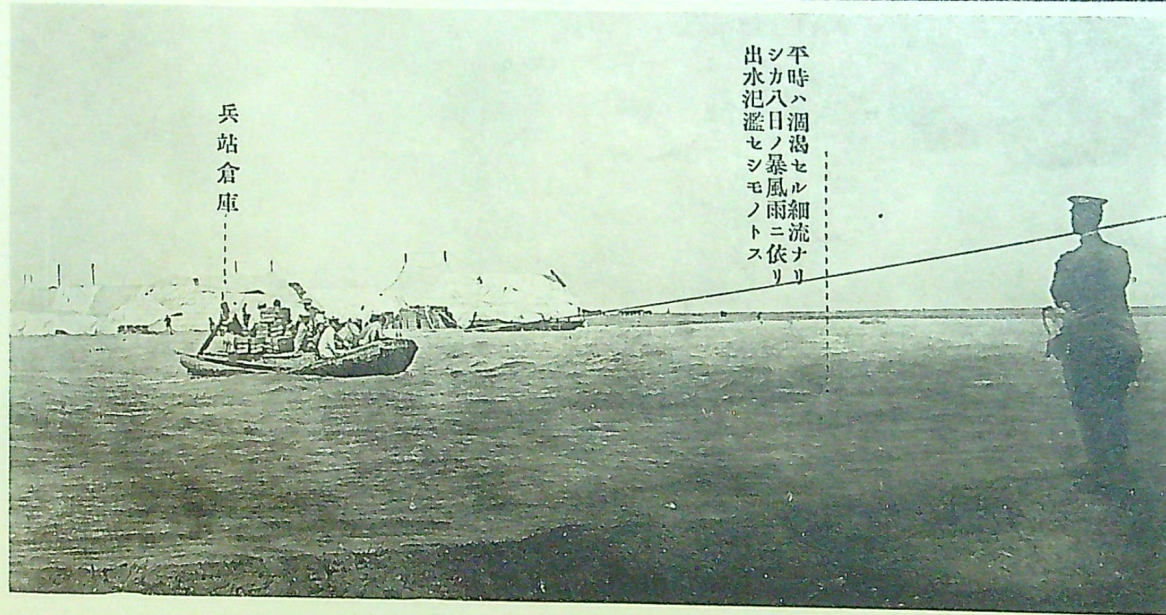
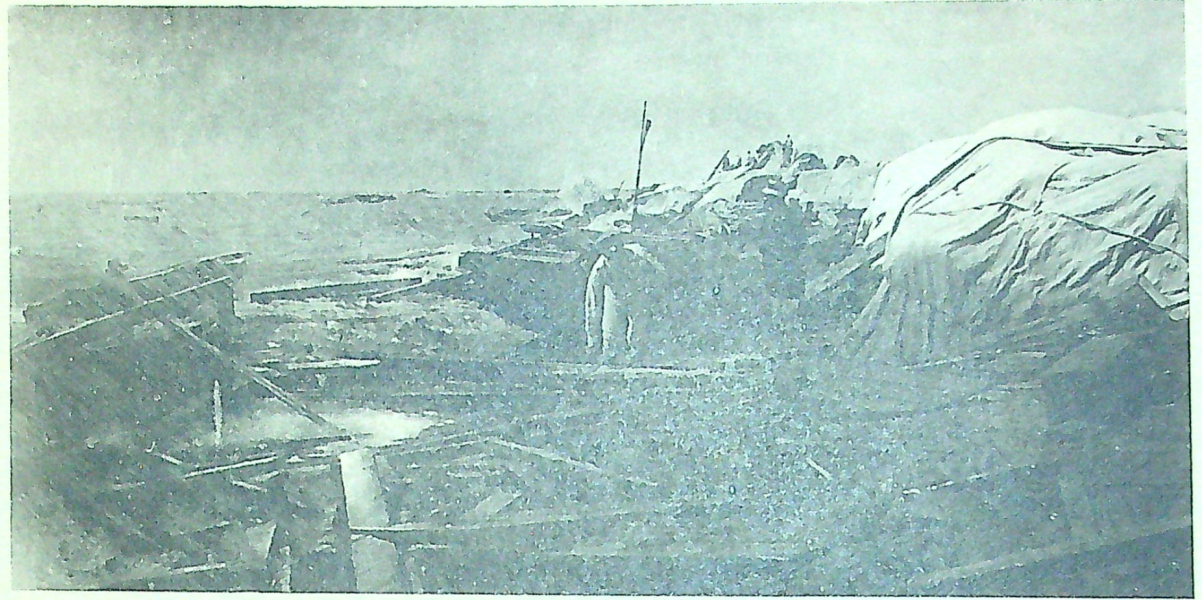


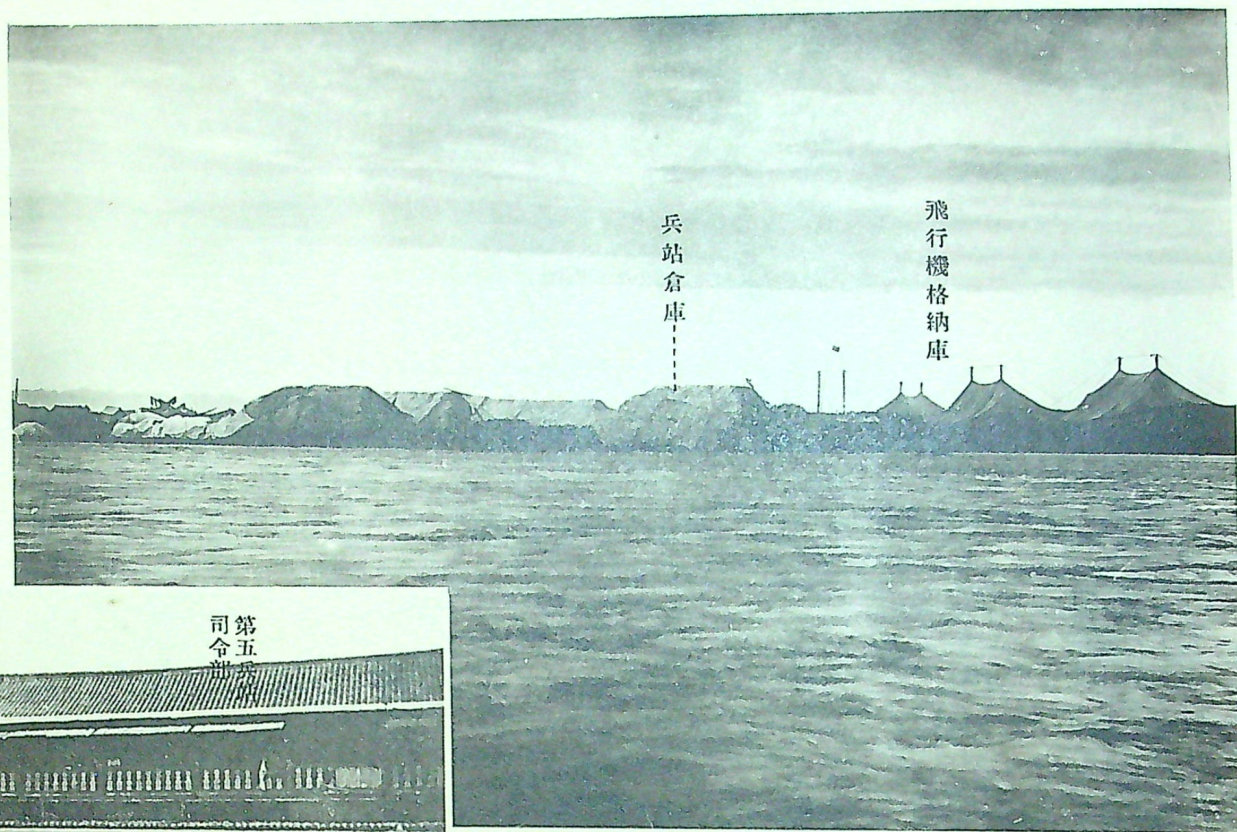
臺 砲 鎮 西 臺 二ノ三十六第



臺 砲 島 團 四 十 六 第







浸水ノ爲兵站司令部
宿舍ノ一部倒壊セリ

龍口郊外一帯ニ河水
氾濫シツツアル情況



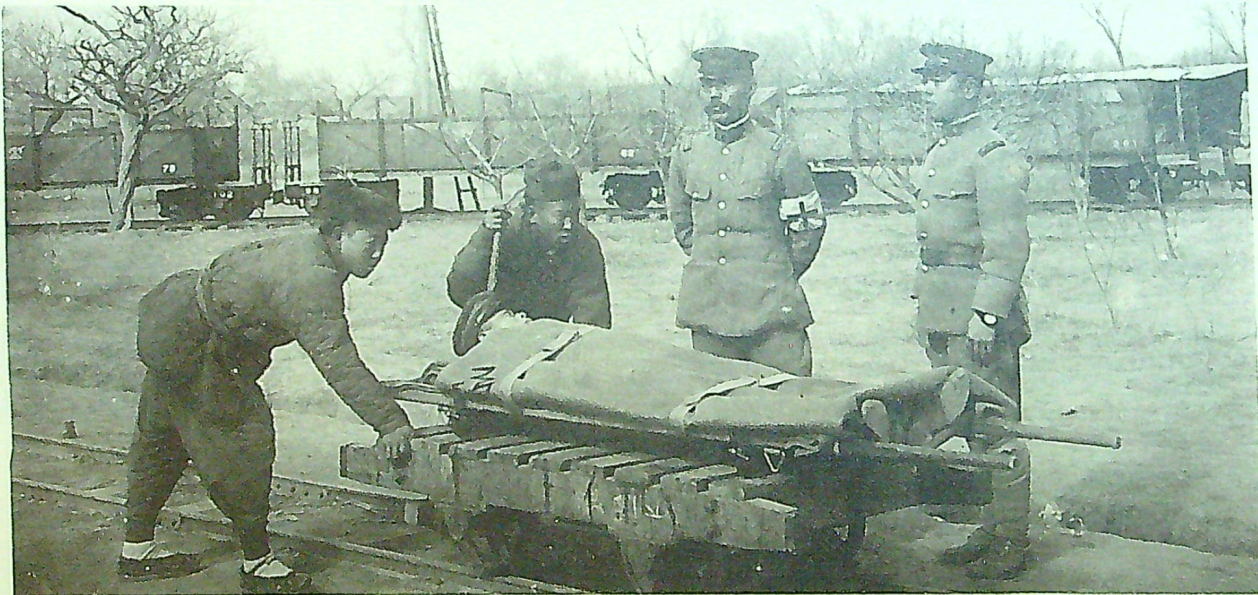
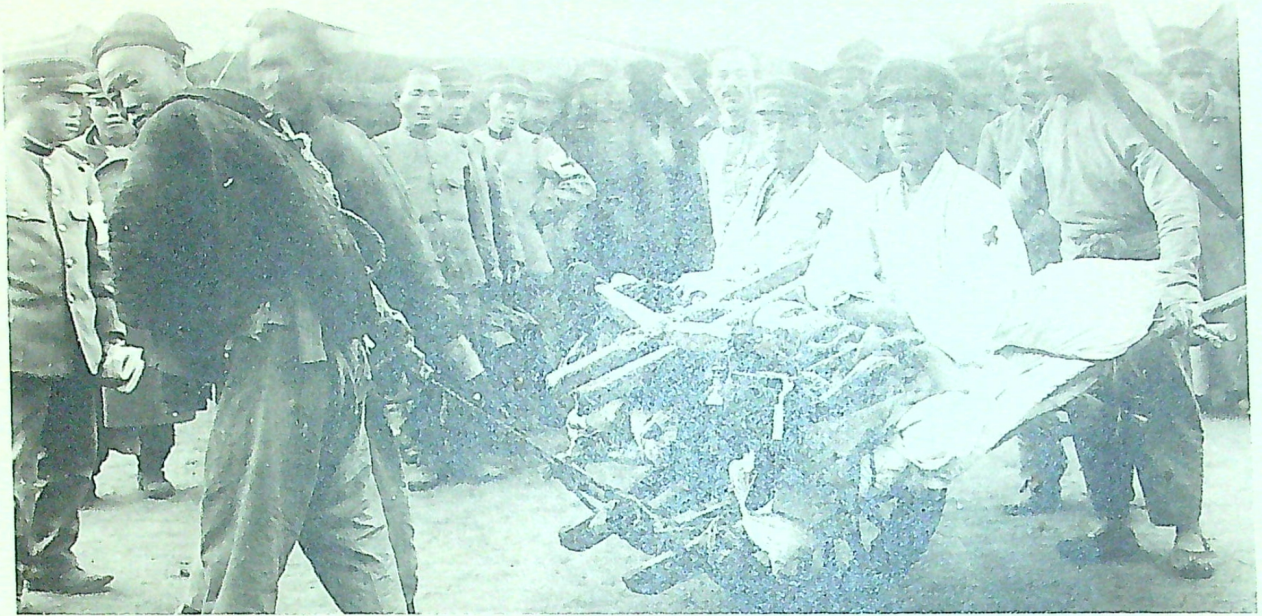
第十七号抄車輸送



第十七 即墨於ケル大車輸送



景光ノ送輸者患テニ車抄 二十七第



景光ノ送輸者患テニ車臺押手道鐵便輕 三十七第

庫倉站兵鎮東臺 四十七第

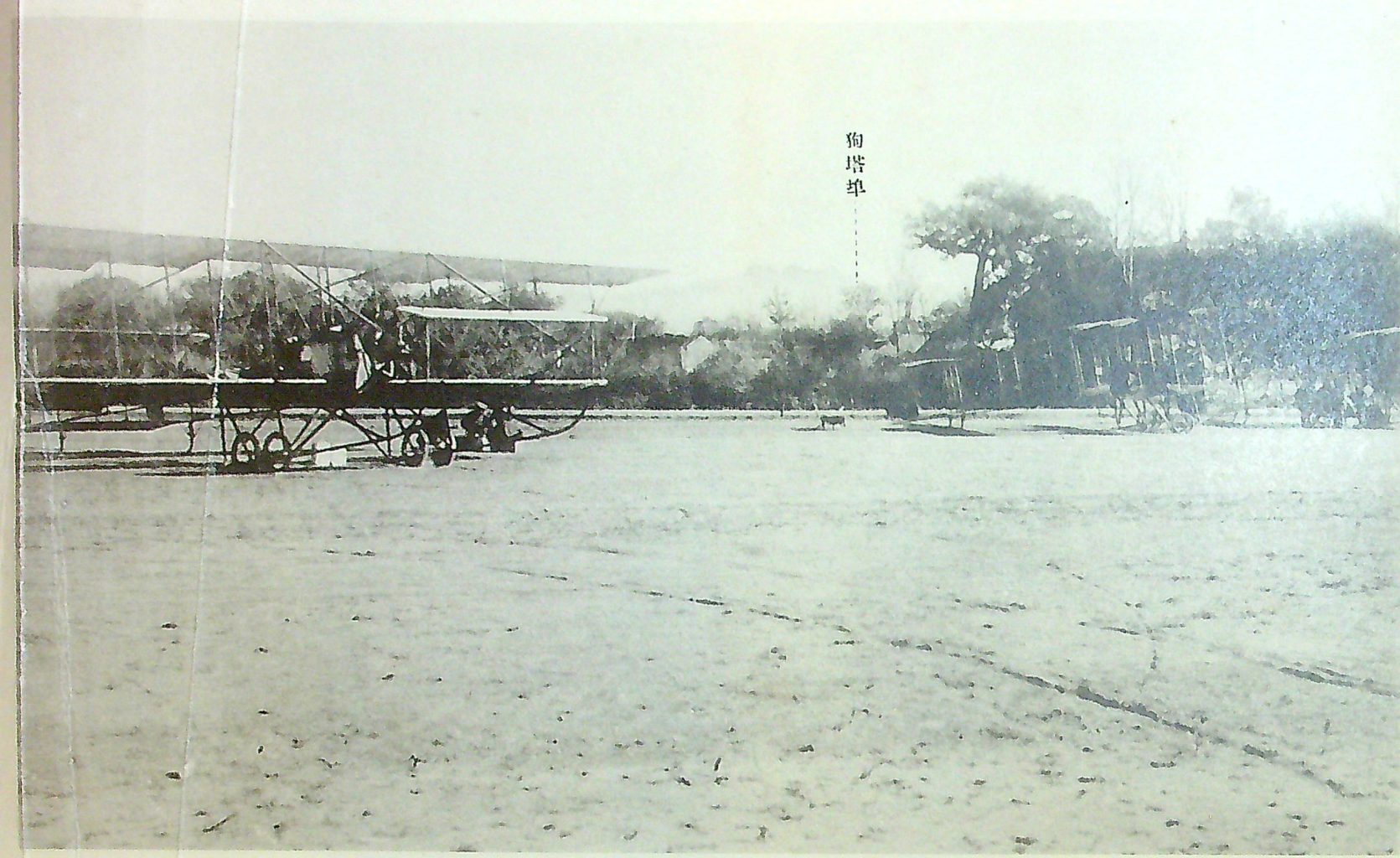


第五十七 狗塔埠航空隊著陸場及格納庫全景

狗塔埠西側
無名廟
(修理工場及
自動車置場)



狗塔埠



大正五年十二月十七日印刷

大正五年十二月二十日發行

參謀本部編纂

東京市麴町區飯田町二丁目五十二番地

發行者 石井良次郎

東京市麴町區飯田町二丁目五十二番地

發行所 東京偕行社

東京市麴町區隼町四番地

印刷者 小林又七

陸軍省構内

印刷所 小林又七印刷所

電話新九四一

